

国文学研究資料館特別コレクション 山鹿文庫目録

中嶋 英介 編

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

2019 年 4 月

凡例

○本目録は、国文学研究資料館特別コレクション「山鹿文庫」（平戸山鹿家旧蔵）の資料群を収めた。

○目録は国文学研究資料館蔵『山鹿家積徳堂文庫目録稿』（Aリスト・Bリスト・別リスト第一分冊・第二分冊。以下、『目録稿』と表記。）及び『山鹿素行著述稿本類目録』（重要文化財指定書・及び指定附書のリスト）・山鹿文庫受入リストをもとに作成した。原則として『目録稿』の表記順に基づいて作成したが、番号等明らかな誤記がある場合は適宜訂正した。

○史料は（1）表題（2）形態（3）数量（4）年号（5）通番号（6）旧整理番号（7）備考（重文指定のみ）の順に記載した。（6）A・B リストの整理番号は現在用いられていないため、「旧整理番号」とした。また、重文の備考は『山鹿素行著述稿本類目録』（文化庁文化財保護部美術工芸課、1981）を参照した。

○自筆・他筆の別、及び年号は『目録稿』備考欄を参考にし、和年号・西暦を示した。干支だけの場合はそれを採録した。

○別リストの貴重書番号は、省略した。

○目録の作成にあたっては、和田洋一氏をはじめ、国文学研究資料館図書館の方々からの情報やご協力を賜った。

○本目録の編集・凡例は中嶋英介がこれを担当し、データ作成にあたっては石橋賢太・島田雄一郎・吉川裕・森本輝嗣が行った。

〔付記〕

○本目録は国文学研究資料館共同研究「山鹿素行関連文献の基礎的研究」（研究期間：2016～17年度、研究代表者：中嶋英介）による成果の一部である。

総目次

凡例

総目次

解題 1

「山鹿文庫」（平戸山鹿家旧蔵）文献目録

A リ ス ト 6

A リ ス ト 未 収 録 資 料 12

B リ ス ト 第 一 分 冊 15

B リ ス ト 第 二 分 冊 27

重文指定 34

山鹿家寄託資料その2 39

解題

国文学研究資料館特別コレクション山鹿文庫は近世の思想家・兵学者山鹿素行（1622～85）の住居積徳堂蔵の旧蔵書を含む、平戸山鹿家に所蔵されていた資料群を指す。本解題では資料群の移管経緯・内容を解説する前に、素行の人物像と基礎的資料集と位置づけられてきた廣瀬豊編『山鹿素行全集 思想篇』（全 15 巻、1940～42、岩波書店。以下、『全集』と表記）成立の背景を整理しておきたい。

素行の字は子敬。20 歳頃までに儒学を林羅山、兵学を小幡景憲らに学び、21 歳の頃に兵学者として独立、山鹿流兵学を創始した。若い頃より朱子学を信奉していたが、後年その形而上的工夫に疑問を抱き、「周公孔子の書」に直接依拠した「聖学」を主張した。その骨子をまとめた『聖教要録』は幕府の怒りに触れ、寛文 6（1666）年赤穂に配流された。流謫中に著した『中朝事実』は日本を「中華」と称し皇統の歴史を論じた書として知られ、明治期には尊皇愛国の書として評された。延宝 3（1675）年幕府より赦免され江戸田原町に在住し、諸大名に兵学の講義を行った。主な著書に『中朝事実』のほか、山鹿流兵学の教科書となった『武教全書』や『武教要録』、口述書として『山鹿語類』があげられる。

これら中心的著作を翻刻した代表的な資料集が廣瀬豊編の『全集』である。素行の著作は明治期より度々翻刻されてきたが、若年期から晩年期に至るまでの著作を網羅し、儒学・兵学・随筆などの諸分野にも目を配った素行の資料集としては『全集』が群を抜いている。ただし『全集』の底本が主に平戸山鹿家蔵本であった事実は、さほど知られていない。

『全集』全 15 巻のうち、1～14 巻は若年期から晩年期に至るまでの著作を網羅している。一方、15 巻はほとんどが年譜や系図・詩文・書簡を占め、中には山鹿高三氏（1868～1934）による『平戸山鹿系図』など、『全集』発行年に程近い作品もあり、1～14 巻と比べて趣を異にする。各著作の底本をみると、『全集』収載の著作 130 点のうち、57 点が平戸町（当時）の山鹿家蔵本（「平戸山鹿家」・「平戸町山鹿光世氏」）で占められている。さらに 15 巻を除いた 1～14 巻でいえば、34 点のうち実に 26 点もの資料が平戸山鹿家本を底本とし、その割合の高さがうかがえる。

しかし『全集』は当時の時局を反映した恣意的な削除や抄録もあり、「全」集の軀をなしているわけではない（拙稿『山鹿素行全集 思想篇』考』『国文学研究資料館紀要』43 号、2017）。また、底本となった平戸山鹿家資料の成立背景については『全集』附録の「月報」

で紹介されるにとどまり、その後の経緯や周辺文献について顧みられることもほとんどなかった。こうした課題をふまえて『全集』資料翻刻の中心文献となった平戸山鹿家資料がいかなる経緯を辿ったのか、改めてみてみよう。

素行の蔵書は明暦の大火（明暦 3〔1657〕）年火災にあい、20 代の著作の大部分が焼失した。その後壮年期以降の資料は素行の弟子磯谷義言が著した『積徳堂書籍目録』（延宝 2〔1674〕・嘉永 7〔1854〕年。延宝本は『山鹿素行全集』15 卷所収。）にて当時の蔵書が記録されている。『年譜』によれば、天和 2 年 7 月には「十六日、晴、巳刻已後雨、蒸暑凌ぎ難し、今日去る卯歳、予当地に到るの後書写する所の書籍目録を書き加ふ。」（『全集』15 卷、385 頁）とあり、素行も書籍目録を加筆した事実がうかがえる。

資料群は素行の孫にあたる山鹿高道（1691～1764）の転居に伴い平戸積徳堂へと移り、『武教全書』の注釈書や諸国の城図、陣容図など軍学を中心に蔵書を重ね、幕末期に「惟陽庫文庫」と改称した。その経緯は不明だが嘉永 7（1854）年筆写の『積徳堂書籍目録』、さらに慶応元（1865）年の『惟陽庫文庫目録』があることから、この間に改称されたのだろう。その後明治 32（1899）年、一部資料は松浦伯爵家内（豊島区）へ寄託され、明治 41（1908）年写の『惟陽庫文庫目録』にて移管資料の項目に朱点が施された。当該資料をみると自筆本の『武教要録』・『聖教要録』・『王国之義』のほか、自筆混じりの『治平要録』・『中朝事実』など、当時の山鹿流兵学において重視された自筆資料を中心に松浦伯爵家のもとに渡ったとみられる。

こうした事情からか『全集』の編者廣瀬豊（1882～1960）は平戸山鹿家への調査を企図した当初、主な資料は松浦伯爵家に集中していると思っていたようである（廣瀬豊編『山鹿素行先生著書及旧蔵書目録』〔軍事史学会、1938〕128 頁）。ところが昭和 11（1936）年 8 月の調査にて、平戸山鹿家に残された膨大な資料数に驚き「国民はこの国宝を永久に完全に保存することに力を致されんことを望んで止まぬ。何となればかかる厖大なる書籍の保存手入れは到底一私家の堪ふところでないからである。」（山鹿素行全集『月報』第 3 号、2 頁）と、山鹿家資料の公的保存を提言するに至る。

松浦家蔵の素行関連資料はその後再び平戸山鹿家に移管され、平戸素行会による編集のもとで『素行文庫目録』（1944、後『国書目録叢書』28〔大空社、1998〕所収）が発行された。目録は『国書総目録』等にて採用され、「素行文庫」の存在は全国的に知られることにはなった。しかし『素行文庫目録』は全資料の掲載分類には至らず、合戦図・城図をはじ

めとした大量の図画資料の所蔵は記されないなど、数多くの課題を残している。事実、目録の判例にも「今日の分類整理は、当面の文献保管の為にせる臨時的処置にして、厳密精到なる学問的整理は、之を他日に期せんとす」（原片仮名）と、その課題を認めている。書誌学者の川瀬一馬は「それ等（『素行文庫目録』一中嶋注）は唯今の私どもには、その俣参考にはなりかねるのである。」（川瀬一馬「山鹿家積徳堂文庫訪書（四回目）之記」〔『かがみ』25、1985〕58頁）と批評し、川瀬氏の手により素行自筆本の資料を翻刻する計画もあったようである。

戦後、文献群は平戸市内の積徳堂跡・平戸観光資料館に所蔵されたが、山鹿高清氏の依頼により、平成14（2002）年に重要文化財を除いた資料を国文学研究資料館史料館（当時）へ搬送された。その後平成21（2009）年、重要文化財を含めた資料群は国文学研究資料館へ寄託され、平成26（2014）年7月に特別コレクションとして寄贈された（寺島恒世「「山鹿文庫」受贈に関わる表彰式について」〔『国文研ニュース』39、2015〕）。

山鹿文庫のリストは『山鹿家積徳堂文庫目録稿』（A・B第一・B第二）の他、重要文化財指定・追加委託分に分かれ、国文学研究資料館内にて確認・閲覧できる。このうち重要文化財指定の資料は『山鹿素行著述稿本類指定目録』（文化庁文化財保護部美術工芸課、1981）としてまとめられている。本目録は『山鹿家積徳堂文庫目録稿』・重要文化財指定・追加委託分の資料を統合し、その全容を表記したものである。

山鹿文庫収載資料の内容と課題

山鹿文庫の資料群は素行の自筆本や兵学書のほか合戦図・城図・縄張図などの絵図が中心に占められ、平成29年以降 web 上での書誌情報及び写真公開が進められている。上記の軍学関連資料のほか、『草和集』・『精刊唐宋千家聯詩格』・『伊勢物語聞書』・『河野予章記』・『古今著聞集』などの詩歌集・説話集や『波多野金瘡一流』・『医法名鑑』といった医書など、その範囲は多岐にわたる。特に歌道書や随筆のうち『大和物語抄』・『枕草子』・『堀河院百首和歌』は素行自筆本として現存し、日本古典文学における諸本研究に知見をもたらすだけでなく、素行が当時詩歌に関心を抱いていた事実がうかがえる。

1300点以上にも及ぶ資料のうち、素行自筆本（「自筆」・「自筆か」と表記された資料・他筆との混同も含む）は204点を数え、延宝本『積徳堂書籍目録』の一部資料には、素行筆を示す「自」の文字が付されている。『積徳堂書籍目録』収載資料533点の中でいえば『山

鹿家積徳堂文庫目録稿』に記載された資料は 163 点、題名にズレがみられ、判断に検討余地を残す資料は 85 点あり、半数近くは山鹿文庫にて確認できる。これらの現存資料が素行と同時代のものかは検討の余地を残すが、いずれにせよ素行が取り入れた和書類が現存することは違いなく、素行の思想のみならず、近世前期から 19 世紀半ばにかけての蔵書の諸検討に道筋を与えることだろう。ただし『積徳堂書籍目録』は積徳堂及び素行の関連資料を余すことなく収載したかといえ、必ずしもそうとはいえない。

素行は『四書句読大全』・『四書句読或問』・『大学論語等聞書』・『七書諺解』など、四書をはじめ武経七書の数々の注釈書のみならず、『聖教要録』・『中朝事実』・『山鹿語類』に多数の典籍を引用した事実は知られるところである。しかし素行が触れたはずの四書や『孫子』を除いた七書、壮年期の素行が積極的に用いた『大学衍義補』（竇兆鋭「山鹿素行の聖学の成立について―朱子学の受容と変容（朱子学中心時代）をめぐって」〔『岡山大学大学院 社会文化科学研究科紀要』36、2013〕）は、『積徳堂書籍目録』・『惟陽庫書籍目録』はもちろん『山鹿家積徳堂文庫目録稿』にすら明記されていない¹⁾。一方『山鹿語類』で素行が用いた『太平記』・『長元記』などの軍記物や伝記は『積徳堂書籍目録』・『山鹿家積徳堂文庫目録稿』にて掲載され、引用典籍の所在に差違がみられる。これらの事実からみれば目録の制作過程で何らかの書物判定がなされ、和文の軍記物などが山鹿家に代々伝わる書籍として意図的に残された可能性が高い。いずれにせよ『積徳堂書籍目録』は素行の書斎を全て反映したとはいいがたく、門人らが山鹿流兵学の関連著作を意識して選別・作成された点は注意せねばならない。

もう一つの課題が自筆・他筆の区別である。廣瀬によれば、素行の筆跡は年齢・著作によって変化するだけでなく、門人も素行の筆に似せて書く傾向にあるため、筆跡鑑定が困難であるという（『山鹿素行全集 月報』3号）。例えば『家譜年譜』（Aリスト：255）は当初自筆扱いであったが、後に題簽の「自筆」表記に二重線が引かれ、現在他筆扱いとなっている。かかる事態は『家譜年譜』に別人の写しを示す簽（現在は表紙裏に貼付）が発見されたために判明した例であり、それだけ自他筆の鑑定が文字のみで判断できない現状を物語る。鑑定困難かつ「自筆」表記が一人歩きしている上記の例を踏まえれば、現今資料に掲載された「自筆」を「素行筆」と即断する姿勢に対しては慎重でありたい。

¹ 五経のうち『周易古註』は『積徳堂書籍目録』にて掲載されているが、『山鹿家積徳堂文庫目録稿』をみる限り現存しない。

ただし、かかる課題があったとしても、1300 点以上にも及ぶ山鹿文庫の価値は色あせない。本コレクションは素行がふれた知見や山鹿流兵学の潮流を知るのみならず、近世中期から幕末にかけての近世兵学思想史の展開を検討する上で、貴重な資料群である。

「山鹿文庫」(平戸山鹿家旧蔵) 文献目録						
Aリスト						
リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	中朝事実	版本	2冊	不明	1	キ/14/434 435
A	中朝事実 跋文附録	版本	1冊	不明	2	キ/15/436
A	中朝事実	版本	2冊	明治戊申	3	キ/100/1485 1486
A	治平要録 い巻一、三、四、ろ巻六	清書本	4冊	不明	4	キ/16/437~440
A	海道日記	清書本	1冊	不明	5	キ/51/601
A	丹羽長重年譜並家臣小伝	清書本(自筆)	2冊	不明	9	イ/9/242~243
A	式目家訓	清書本(自筆)	1冊	不明	10	イ/1//85
A	兵法神武雄備集(い)城制(四、九、十)	清書本(自筆)	3冊	不明	12	イ/8/149・イ/8/155・イ/8/157
A	兵法神武雄備集(ろ)惣目録武備第八(上、中、下)	清書本(自筆か)	4帖	慶安4(1651)年	13	イ/8/141・イ/8/165・イ/8/166・イ/8/16
A	兵法神武雄備集(は)城制 第四、八、十、十一	清書本(自筆)	4帖	不明	14	イ/8/148・イ/8/168・イ/8/171・イ/8/172
A	兵法神武雄備集(に)武備目録 第一、二、九、十四、戦律目録 第一	清書本(自筆)	7帖	寛永18(1641)年	15	イ/8/158・イ/8/159・イ/8/161・イ/8/170・イ/8/175・イ/8/185・イ/8/186
A	兵法神武雄備集(ほ)武備 第十五、十七	清書本(自筆)	2冊	不明	16	イ/8/177・イ/8/178
A	兵法神武雄備集(へ)武備 第八	清書本(自筆)	3冊	不明	17	イ/8/162・イ/8・イ/8/164
A	武事細抄論	写本	1冊	不明	22	ウ/4/194
A	職原抄	稿本(自筆)	1冊	不明	23	ウ/4/197
A	句層私抄	清書本(自筆)	1冊	不明	24	ウ/5/198
A	寄長嘯子	清書本(自筆)	1冊	不明	25	ウ/6/199
A	略東 鑒坤	清書本	1冊	寛永年間	26	ウ/9/202
A	略東 鑒天地	清書本	2冊	寛永年間	27	ウ/36/509~510
A	八雲御抄聞書	稿本(自筆)	1冊	丙戌	28	ウ/13/206
A	七書講義備考	清書本	4冊	不明	29	イ/10/296~299
A	古事(会)談	清書本(自筆)	1冊	不明	30	ウ/32/225
A	文選考勘	清書本(自筆)	1冊	寛文9(1669)年	31	ウ/35/228
A	万家類聚	稿本(自筆か)	1冊	寛文12(1672)年~延宝6(1678)年	32	ウ/38/238
A	翰墨訓蒙	清書本(自筆)	1冊	延宝2(1674)年写	33	ウ/39/239
A	画法書	稿本(自筆)	1冊	不明	34	ウ/40/240
A	三賢一致書	清書本(自筆)	1冊	不明	35	ウ/2/195
A	仏道編排雑集(古文類聚抄)	稿本(自筆)	1冊	不明	36	ウ/3/196
A	聯句脚句集	清書本(自筆)	1冊	寛永19(1642)年写	37	ウ/7/200
A	真心直説	稿本(自筆)	1冊	不明	38	ウ/22/215
A	名目抄	記載なし	1冊	寛永19(1642)年写	39	ウ/8/201
A	鴨長明海道記	稿本(自筆)	1冊	寛永頃写	40	ウ/10/203
A	韻鏡解書	清書本(自筆)	1冊	寛永18(1641)年写	41	ウ/11/204
A	吉良懷中抄 附日中行事	清書本(自筆)	1冊	寛永21(1644)年写	42	ウ/12/205
A	奥儀集(抄)	稿本	1冊	寛永頃写	43	ウ/23/216
A	狭衣日下紐	清書本(自筆か)	1冊	慶安4(1651)年写	44	ウ/25/218
A	下紐	清書本(自筆)	2冊	寛永14(1637)年写	45	ウ/26/219/1142
A	先代旧事本紀礼網本紀	清書本	1冊	不明	46	ウ/41/241
A	源氏物語紹巴抄断簡(濡標巻)	稿本	6葉	寛永19(1642)年~寛永20(1643)年	47	ウ/58/1250
A	続古事談	清書本	1冊	不明	48	ウ/55/266
A	渠塵愚案鈔 上、下	清書本	1冊	不明	49	ウ/44/246
A	千家詩	清書本(自筆)	1冊	不明	50	ウ/14/207
A	社稷余談 巻之下	清書本	1冊	寛永19(1642)年	51	ウ/15/208
A	翰苑玄英	清書本(素行筆・他筆1人)	1冊	不明	52	ウ/18/211
A	古倭詩集(本朝詩集)	清書本	1冊	寛永15(1638)年	53	ウ/45/247
A	草和集	清書本	1冊	寛永17(1640)年	54	ウ/46/248
A	建武式目追加(万御法度御條目書留ト合冊)	清書本	1冊	不明	56	ウ/16/209

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	寛永御即位	清書本	1冊	寛永19(1642)年	57	ウ/17/210
A	武家官位	清書本	1冊	不明	58	ウ/29/222
A	居家必用事類全集	清書本	1冊	不明	59	ウ/33/226
A	書式拔萃	清書本	1冊	不明	60	ウ/34/227
A	古案	清書本	8冊	不明	61	ウ/36/229～236
A	国名風土記	清書本(自筆)	1冊	不明	62	ウ/20/213
A	奥州里程表(仮称)	稿本(自筆)	1冊	不明	63	ウ/43/245
A	諸国道筋	稿本(自筆)	1冊	不明	64	ウ/56/267
A	本朝人品傳	稿本(自筆)	1冊	不明	65	ウ/30/223
A	暦幼習聞見録	稿本(自筆か)	1冊	不明	66	ウ/42/244
A	太平記卷十八秘伝	清書本(自筆)	1冊	不明	67	ウ/19/212
A	恩地左近太郎聞書	清書本(自筆)	1冊	不明	68	ウ/21/214
A	理尽抄	清書本(自筆か)	1冊	不明	69	ウ/27/220
A	小山物語	稿本(自筆)	1冊	正保3(1646)年写	70	ウ/24/217
A	衣川百首 百戦奇法	清書本(自筆)	1冊	不明	71	ウ/28/221
A	三心順風記	清書本(自筆)	1冊	正保3(1646)年頃	72	ウ/54/258
A	九数指掌	清書本(自筆)	1冊	承応元(1652)年	73	ウ/37/237
A	軍林兵人宝鑑 上下	清書本(自筆)	1冊	寛永13(1636)年写	74	ウ/53/257
A	兵器図説	清書本(自筆か)	1冊	不明	75	ウ/52/256
A	頼甲図	清書本(自筆か)	1冊	不明	76	ウ/31/224
A	甲陽軍艦末書	清書本(諸筆混)	5冊	不明	77	エ/6/1191～1195
A	甲陽軍艦 私手鏡	清書本(自筆)	1冊	寛永21(1644)年	78	エ/1/259
A	甲陽軍艦 末書結要本	清書本(自筆)	1冊	不明	79	エ/2/260
A	甲陽軍艦覚書	清書本(自筆)	1冊	元和7(1621)年写	80	エ/3/261
A	兵法雄鑑抄 四十二貼之内	清書本、稿本の混合か(但し素行自筆)	8冊	寛永14(1637)年～寛永18(1641)年	81	ウ/47/249
A	雄鑑抄	稿本(本文は素行自筆)	3冊	慶安2(1649)年頃	82	ウ/48/250～252
A	雄鑑抄 四十二帖内	稿本か(素行自筆と他筆が混在)	3冊	寛永14(1637)年～寛永19(1642)年頃		番号無し
A	師鑑抄	清書本(自筆)	21冊	不明	84	ウ/49/253
A	師鑑抄下人事巻二十一、二十二	清書本(自筆か)	1冊	寛永18(1641)年	85	ウ/50/254
A	師鑑抄 上天利巻一、二	清書本(自筆)	1冊	寛永12(1635)年	86	ウ/51/255
A	火箭并療薬 愚足註文 合一	清書本と稿本の合冊(自筆か)	1冊	不明	87	エ/5/1113
A	神明鏡	清書本(別筆)	1冊	不明	88	オ/3/270
A	菅田宗広縁起、八幡愚童記上下、八幡愚童訓(外題八幡縁起)	清書本と稿本の混成(別筆)	1冊	不明	89	オ/7/275
A	延喜式 第八祝詞、九、十神名帳十一、大政官 四巻四冊	清書本(自筆)	1冊	不明	90	オ/17/291/292/1252/1253
A	倭姫命世紀	清書本	1冊	応永25(1419)年	91	カ/92/629
A	中臣祓並六根清浄大祓	清書本(自筆か)	1冊	不明	92	カ/123/1494
A	天慶記、奥州軍記	清書本	1冊	貞和3(1347)年	93	オ/1/268
A	難太平記	清書本	1冊	応永9(1403)年	94	オ/2/269
A	蒲生文武記	清書本	1冊	寛文4(1664)年	95	オ/4/271
A	応永記	清書本	1冊	不明	96	オ/18/293
A	応永記	清書本	1冊	不明	96	オ/18/294
A	長祿記	清書本	1冊	天正18(1590)年	97	カ/1/300
A	勢州軍記	清書本	2冊	不明	98	カ/2/301
A	元親記	清書本	1冊	不明	99	カ/3/302
A	長元記	清書本	1冊	万治2(1659)年	100	カ/5/303
A	会津四家事略	稿本	1冊	不明	101	カ/6/304
A	毛利記	清書本	1冊	不明	102	カ/7/305
A	三遠平均記	稿本	1冊	不明	103	カ/8/306
A	信長譜	清書本	1冊	不明	104	カ/9/307
A	秀吉譜	清書本	1冊	江戸前期写	105	カ/13/313
A	御年譜	清書本	1冊	江戸前期	106	カ/10/308
A	三河物語 同本	稿本	2冊	江戸前期	107	カ/11/309～310
A	関原始末記	稿本	1冊	明暦2(1656)年	108	カ/4/311
A	関原記	稿本	1冊	不明	109	カ/12/312

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	河野予章記	稿本	1冊	不明	110	カ/56/366
A	浅井物語	稿本	1冊	不明	111	カ/57/367
A	信長録	稿本	1冊	不明	112	カ/58/368
A	信長御切腹之事書	清書本	1冊	天正9(1581)年	113	カ/59/369
A	北川治郎兵衛作書	稿本	2冊	不明	114	カ/84/404~405
A	秀頼事記	稿本	1冊	寛文11(1671)年	115	カ/14/314
A	推察記	清書本	1冊	不明	116	カ/60/370
A	佐々内蔵助成政(末森記)	稿本	1冊	不明	117	カ/42/924
A	水野左近軍功記並武事記ノ一部	稿本	1冊	延宝7(1679)年	118	オ/5/272
A	水野勝成記	稿本	1冊	寛永18(1641)年	119	カ/44/353
A	細川記	清書本	1冊	寛永2(1625)年	120	カ/85/406
A	氏郷記	清書本	1冊	不明	121	カ/15/315
A	有馬家伝	稿本	1冊	寛文・延宝頃写	122	オ/19/295
A	宗滴愚意断簡	清書本	3枚	不明	123	カ/120/1351
A	幽斎法印伝 今多物語 三木並高麗 僧松雲筆談	清書本と稿本の合冊	1冊	万治4(1661)年・寛 文13(1673)年	124	オ/12/285
A	青桜記・慶長奥羽軍談	清書本・稿本	1冊	不明	125	カ/86/407
A	将軍家並執権記	清書本	1冊	不明	126	オ/14/287
A	難波合戦記、為人抄拔書、福島領地 没収之書付	清書本・稿本	1冊	寛文10(1670)年	127	オ/11/284
A	島原陣覚書 大内義隆記	稿本	1冊	不明	128	カ/16/316
A	武功雑記	清書本	5冊	不明	129	オ/10/279~283
A	加州小松軍談	清書本	1冊	不明	130	オ/13/286
A	上月記 宇喜多伝	清書本(自筆)	1冊	延宝4(1676)年	131	オ/15/288
A	豊後陣聞書	清書本	1冊	不明	132	オ/21/354
A	藤葉盛衰記	清書本	1冊	不明	133	カ/45/355
A	武門官位帳	清書本	1冊	寛文2(1662)年	134	カ/89/410
A	直江山城守書状	清書本	1冊	不明	135	カ/91/628
A	元和御法度書 他二篇	清書本	1冊	不明	136	カ/63/373
A	知行高覚書	清書本	1冊	不明	137	カ/67/377
A	節序談	清書本	1冊	不明	138	カ/68/378
A	牧民後判	清書本	1冊	不明	139	オ/8/276
A	百寮訓要	清書本	1冊	不明	140	カ/69/379
A	管窺武鑑	清書本	8冊	明暦2(1656)年	141	カ/70/380~387
A	当家実録	清書本	5冊	天正5(1577)年~慶 長15(1610)年	142	オ/23/824~828
A	武家装束抄	清書本	1冊	不明	160	カ/62/372
A	膳部図	清書本	1冊	不明	175	カ/50/360
A	養牛老閑士書	清書本	1冊	不明	225	カ/40/349
A	御官位為御礼 保科肥後守殿京都登 之節人数積	清書本	1冊	不明	143	カ/112/1296
A	管蠡抄	清書本	1冊	不明	144	カ/113/1297
A	東斎随筆	清書本	1冊2巻	不明	145-A	カ/21/321
A	東斎随筆	清書本	1冊	不明	145-B	カ/21/322
A	日本書籍考(本朝書籍目録)	清書本	1冊	不明	146	カ/22/323
A	和漢書籍目録	清書本	1冊	慶安2(1649)年写	147	カ/23/324
A	明衡往来	清書本	1冊	不明	148	オ/22/1254
A	世鏡鈔	清書本	1冊2巻	不明	149	カ/87/793
A	御当家消息古案記	清書本	1冊2巻	不明	150	カ/72/389
A	当用書礼集	清書本	10巻	不明	151	カ/105/1255
A	誠齋尺牘	清書本	1冊1巻	不明	152	カ/76/395
A	学部通弁 上下	清書本	2冊12巻	不明	153	カ/26/328 329
A	逢游尺素続集	清書本	1冊1巻	不明	154	カ/27/330
A	尺牘集(小簡作草)	清書本	1冊1巻	寛永15(1638)年	155	カ/88/1257
A	文献通考拔書 七書部	清書本	1冊1巻	江戸中期写	156	カ/35/344
A	検地仕様之覚	清書本	1冊1巻	不明	157	カ/46/356
A	検地竿入見立図	清書本	1冊1巻	江戸中期写	158	カ/47/357
A	小笠原流犬追物	清書本	1冊1巻	不明	159	カ/17/317
A	胸明集	清書本	2冊2巻	不明	161	カ/24/325 326

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	葦田氏馬書	清書本	1冊1巻	宝永4(1707)年	162	カ/28/331
A	大坪流息間之巻 堺流馬之絵並他一篇	清書本(自筆か)	3帖3巻	寛永頃写	163	カ/114/1327 1328 1348
A	大坪流手綱之目録 秘伝之書	清書本	1帖1巻	不明	164	カ/116/1342
A	馬書	清書本	1冊1巻	室町末写	165	カ/111/1295
A	雲霞集 上下	清書本(自筆か)	2帖2巻	不明	166	カ/29/332 333
A	馴鷹	清書本	1冊1巻	承応3年〔原奥書〕	167	カ/30/334
A	書札之次第	清書本	1冊1巻	不明	168	カ/78/3997
A	書札之巻目録	清書本(自筆か)	1冊1巻	江戸前期写	169	カ/77/396
A	下馬之書	清書本	2冊	江戸前期写	170	カ/79/398 399
A	請閑寺大納言殿咄	清書本	1冊	天和元(1681)年か	173-1	カ/51-1/361
A	無明一卷ノ書 古歌	清書本	1冊	不明	173-2	カ/51-1/362
A	條々書	清書本	1冊	寛文3(1663)年	174	カ/49/359
A	母衣之巻	清書本	1冊	不明	176	オ/53/363
A	画家秘訣 第三	清書本	1冊	不明	177	カ/71/388
A	謡稽古秘伝抄	清書本	1冊	延宝3(1675)年	178	カ/20/335
A	霊棋要覧	清書本	1冊	不明	179	カ/74/391
A	図絵宝鑑	清書本	1冊	不明	180	カ/19/319
A	氣候本始	清書本	1冊	不明	181	カ/73/390
A	天文書	清書本(自筆)	1冊	不明	183	カ/82/402
A	泰西水法	清書本	1冊	不明	184	カ/31/336
A	分記論第一、諸鍛冶之銘尽鍛冶番之次第	清書本	1冊	元和7(1621)年	185	カ/115/1329
A	尾張国本道	清書本	1冊	不明	186	カ/64/374
A	行程記	清書本	1冊	不明	187	カ/65/375
A	驛路之部	清書本	3冊合巻	不明	188	カ/66/376
A	摂津国一谷ヨリ尼崎迄名所書付	清書本	1冊	慶安2(1649)年	189	カ/61/371
A	出雲国風土記	清書本	1冊	不明	190	カ/20/320
A	海道日記	清書本	記載なし	不明	191	カ/101/932
A	海道日記	清書本	1冊	不明	192	カ/102/933
A	海道日記	清書本(自筆)	1冊	不明	193	カ/103/934
A	理尽抄抜萃	清書本	1冊	万治2(1659)年	194	カ/18/318
A	太平記理尽口伝(楠一卷書)	清書本	1冊	不明	195	カ/37/346
A	楠正成軍教序	清書本	1帖	不明	196	カ/95/926
A	楠兵庫記	清書本	1冊	不明	197	カ/96/927
A	兵法問答	清書本	5帖	寛永19(1642)年	198	カ/32/337~341
A	中興源記	清書本(第一冊 小幡景憲)	2冊	慶安4(1651)年	199	オ/9/277 278
A	義経軍歌百首	清書本	1冊2巻	不明	200	カ/33/342
A	軍礼書	清書本	1冊1巻	不明	201	カ/34/343
A	訓閲軍歌並景勝懸令	清書本(自筆)	1冊2巻	不明	202	カ/36/345
A	十一家註孫子	清書本	3冊	不明	203	カ/75/392~394
A	兵法雄鑑 覆状五十一 武功五十二	清書本	1帖2巻	不明	204	カ/90/627
A	師鑑抄 地利	清書本	1冊	正保2(1645)年	205	カ/104/1054
A	八門遁甲	清書本	1冊1巻	不明	206A	オ/16/289
A	八門遁甲	清書本	1冊1巻	不明	206B	オ/16/290
A	兵書船戦之巻	清書本(自筆)	1冊1巻	不明	207	カ/122/1354
A	陣法営法之書	清書本(自筆)	1冊1巻	不明	208	カ/98/929
A	軍書	記載なし	1冊1巻	寛永20(1643)年	209	カ/99/930
A	聞書軍書	清書本(素行自筆、他)	1冊1巻	不明	210	カ/100/931
A	古戦短歌	清書本(自筆)	1冊1巻	寛文~延宝頃	211	カ/93/697
A	年代短歌	清書本(自筆)	1冊1巻	不明	212A	カ/94/698(い)
A	年代短歌	清書本(自筆)	1冊1巻	不明	212B	カ/94/699(ろ)
A	年代短歌	清書本(自筆)	1冊1巻	不明	212C	カ/94/700(は)
A	神君伝等雑録	稿本(自筆)	1冊1巻	不明	213	カ/38/347
A	納甲略書	清書本(自筆)	1冊1巻	正保・慶安頃筆写か	214	カ/39/348
A	人相之秘伝	清書本	1冊1巻	不明	215	カ/54/364
A	人相書面形図	清書本	1冊1巻	不明	216	カ/55/365

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	命鑑三世数跡書	清書本	1冊1巻	元和3(1617)年	217	カ/106/1256
A	神農秘伝書巻金瘡一部	清書本	1冊1巻	不明	218	カ/107/1258
A	万病回春	記載なし	1冊1巻	不明	219	カ/108/1259 1260
A	医法名鑑	記載なし	1冊1巻	不明	220	カ/109/1261
A	浅見流金瘡書	清書本	1冊1巻	不明	221	カ/110/1262
A	養生書断簡	清書本	1冊1巻	不明	222	カ/121/1352
A	発心集	清書本	2冊5巻	江戸中期写	223	オ/6/273~274
A	詩仙	清書本	1冊	不明	224	カ/25/327
A	源氏口訣	清書本	1冊	慶長4(1599)年	226	カ/41/350
A	三五記	清書本(自筆)	1冊	正保2(1645)年	227	カ/43/352
A	授童集	清書本	1帖1巻	江戸前期	229	カ/83/403
A	伊勢物語	清書本	1帖1巻	不明	230	カ/117/1346
A	伊勢物語聞書	清書本	1帖1巻	不明	231	カ/97/928
A	源氏河海抄	清書本	3枚	江戸前期頃写	232	カ/119/1350
A	修身受用抄	清書本	1冊1巻	不明	234	キ/25/454
A	修身受用抄	清書本	1冊1巻	不明	235	キ/26/455
A	修身受用抄	複製本	1冊1巻	大正元(1912)年	236	キ/70/979
A	聖教要録	清書本	1冊3巻	寛文5(1665)年	237	キ/11/431
A	聖教要録	清書本	1冊3巻	寛文5(1665)年	238	キ/12/432
A	聖教要録	清書本	1冊3巻	江戸中期写	239	キ/13/433
A	聖教要録	清書本	1冊3巻	寛文5(1665)年	240	キ/93/1263
A	山鹿語類	清書本	37冊37巻	貞享2(1685)年頃	241	キ/34/463~499
A	山鹿語類 端本	清書本(別筆)	8冊	不明	242	キ/35/501~508
A	随応集	清書本(別筆)	1冊	不明	243	キ/92/1144
A	謫居童問 中下	清書本(別筆)	2冊	宝永元(1704)年写	244	キ/17/441~442
A	謫居童問 下	清書本(別筆)	1冊	宝永2(1705)年写	245	キ/18/443
A	謫居童問集 上	清書本(別筆)	1冊	不明	246	キ/19/444
A	四書句読或問	清書本(別筆)	2冊	享保18(1733)年写	247	キ/48/451~452
A	武家事紀	清書本(別筆)	41冊	不明	248	キ/49/554~596
A	武事紀	清書本(別筆)	1冊	不明	250	キ/60/630
A	武事記	清書本(別筆)	1冊	不明	251	キ/63/696
A	配所残筆	清書本(別筆)	1冊	不明	252	キ/44/531
A	配所残筆	清書本(別筆)	1冊	文政2(1819)年写	253	キ/62/980
A	家譜年譜 上	清書本(別筆)	1冊	不明	255	キ/39/513
A	家譜年譜 下	稿本(別筆)	1冊	不明	255	キ/39/514
A	綴話(一部)	清書本(別筆)	1冊	明和6(1769)年写	256	キ/94/1263
A	章数附之写	清書本(別筆)	1冊	不明	258	キ/31/460
A	章数附之写	清書本(別筆)	1冊	不明	259	キ/32/461
A	章数附之写	清書本(別筆)	1冊	不明	260	キ/33/462
A	百結事類(一部)	清書本(別筆)	1冊	不明	261	キ/30/459
A	義経義仲弁	清書本(自筆か)	1冊	延宝年間	262	キ/29/458
A	廻国史	清書本(自筆か)	1冊	不明	263	キ/28/457
A	廻国史	清書本(自筆か)	1冊	不明	264	キ/97/1343
A	丹羽長重 年譜並家臣小伝	清書本(別筆)	1冊	不明	265	キ/37/511
A	陣中諸法度 家訓條目	清書本(別筆)	1冊	不明	266	キ/43/536
A	島原記	清書本(別筆)	1冊	不明	267	キ/52/602
A	兵法神武雄備集序	清書本(別筆)	1冊	不明	268	キ/75/143
A	兵法神武雄備集序惣目録並序	清書本(別筆)	1冊	不明	269	キ/73/140
A	兵法神武雄備集	清書本(別筆)	1冊	不明	271	キ/76/623
A	兵法神武雄備集 城制第一	清書本(別筆)	1冊	不明	272	キ/77/145
A	兵法神武雄備集 城制第一・二・三・九、戦律六・七	清書本(別筆)	6冊	不明	273	キ/78/144 146 147 150 190 191
A	兵法神武雄備集 城制六~八、武備十二、十八、十九、二十	清書本(別筆)	7冊	不明	274	キ/79/150~154 174 180 182 183
A	兵法神武雄備集 武備十四	清書本(別筆)	1冊	不明	278	キ/83/176
A	兵法神武雄備集 変陣	清書本(別筆)	1冊	不明	279	キ/84/181
A	兵法神武雄備集 戦律一・戦律七	清書本(別筆)	2冊	不明	280	キ/85/187 192
A	兵法神武雄備集 戦律三	清書本(別筆)	1冊	不明	281	キ/86/189
A	兵法神武雄備集 戦律六・十	清書本(別筆)	1冊	不明	282	キ/87/624

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	兵法神武雄略集	清書本（別筆）	20冊	不明	283	キ/98/1359
A	神武雄備集極意縄張	清書本（別筆）	1冊	不明	284	キ/68/977
A	自得奥義集	清書本（別筆）	1冊	慶安4(1651)年	285	キ/65/974
A	兵法神武雄備集 自得奥義	清書本（別筆）	1冊	不明	286	キ/66/975
A	兵法神武雄備集 自得奥義集	清書本（別筆）	1冊	不明	287	キ/67/976
A	兵法神武雄備集奥義 四	開披不能のため不明	1冊	不明	288	キ/88/625
A	兵法神武雄備集奥義	清書本（別筆）	5冊	不明	290	キ/90/1184 1424～1427
A	奥義抄	清書本（別筆）	1冊	慶安4(1651)年	291	キ/91/1185
A	武教要録 卷一～四	清書本（別筆）	4冊	不明	292	キ/3/413～416
A	武教要録 卷二ノ五	清書本（別筆）	4冊	不明	293	キ/4/418～421
A	武教要録 端本	清書本（別筆）	3冊	明暦2(1656)年	294	キ/5/(い) 622 (ろ) 417 (は) 422
A	兵法或問	清書本（別筆）	7冊	明暦2(1656)年	295	キ/71/1167～1173
A	兵法或問 端本	清書本（別筆）	4冊	明暦2(1656)年	296	キ/72/1174～1177
A	手鏡要録 天地	清書本（別筆）	2冊	不明	297	キ/6/423 424
A	手鏡要録 乾坤	清書本（別筆）	2冊	不明	298	キ/7/425 426
A	武教七書句読 孫子始計	清書本（別筆）	1冊	慶応元(1865)年	299	キ/24/453
A	武教三等録	清書本（別筆）	3冊	不明	300	キ/21/447 448
A	武教三等録	清書本（別筆）	2冊	不明	301	キ/22/449 450
A	武教三等録	清書本（別筆）	3冊	不明	302	キ/23/551～553
A	兵法要鏡録	清書本（別筆）	1冊	不明	303	キ/8/427
A	兵法要鏡録	清書本（別筆）	2冊	不明	304	キ/9/428 429
A	兵法要鏡録	清書本（別筆）	1冊	不明	305	キ/10/430
A	兵法要鏡録	清書本（別筆）	1冊	不明	306	キ/27/456
A	雑器火器	清書本（別筆）	1冊	明和5(1768)年写	307	キ/64/706
A	武教本論	清書本（別筆）	1冊	不明	308	キ/1/411
A	武教本論註解	清書本（別筆）	1冊	不明	309	キ/2/412
A	武教全書	清書本（別筆）	8冊	不明	311	キ/54/611～618
A	武教全書	清書本（別筆）	1冊	不明	313	キ/57/620
A	武教全書	清書本（別筆）	1冊	不明	316	キ/58/621
A	武教小学並武教全書惣目録	清書本（別筆）	1冊	明暦2(1656)年	317	キ/61/631
A	武教小学抜書	清書本（別筆）	1冊	不明	318	キ/99/1360
A	武教七書諺義	清書本（別筆）	12冊	寛文13(1673)年	319	キ/45/532～543
A	武教七書諺義	清書本（別筆）	7冊	寛文13(1673)年	320	キ/46/544～550
A	武教七書諺義 孫子諺義	清書本（別筆）	1冊	不明	321	キ/47/500
A	城築曲尺	清書本（別筆）	1冊	不明	322	キ/69/978
A	武具短歌	清書本（別筆）	1冊	不明	326	キ/96/1293
A	武教余談	清書本（別筆）	12冊	不明	323	キ/40/515～526
A	武教余談	清書本（別筆）	2冊	不明	324	キ/41/527～528
A	武教余談	清書本（別筆）	1冊	安永4(1775)年	325	キ/42/529
A	奥儀口決	清書本（自筆か）	1冊	不明	328	ク/1/633
A	坐右	稿本（自筆か）	1冊	天和2(1682)年	329	ク/13/646
A	坐右	清書本（別筆）	1冊	天和2(1682)年	330	ク/153/1265
A	偽清論	清書本（別筆）	1冊	不明	331	ク/25/662
A	工夫書	清書本（別筆）	1冊	延宝6(1678)年	332	ク/27/664
A	筮儀解	稿本（別筆）	1冊	不明	333	ク/36/674
A	高基先生覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	334	ク/40/678
A	史覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	335	ク/52/693
A	高基先生御直講奥儀伝	清書本（別筆）	1冊	明和6(1769)年	336	ク/182/1388
A	高基先生御直講奥儀伝	稿本（別筆）	1冊	明和5(1768)年写	337	ク/183/1389
A	高基先生御直講奥儀伝 乾	清書本（別筆）	1冊	不明	338	ク/184/1390
A	握奇八陳考	稿本（別筆）	1冊	享保20(1735)年	339	ク/59/709
A	三等録書留	稿本（別筆）	1冊	不明	340	ク/10/643
A	三等録書留	清書本（別筆）	1冊	寛政9(1797)年	341	ク/11/644
A	十万石諸積	稿本（別筆）	3冊	不明	342	ク/76/761～763
A	八門遁甲並孟子井田	清書本（別筆）	1冊	不明	343	ク/78/766

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
A	雑記（仮称）	稿本（別筆）	1冊	不明	344	ク/124/1127

Aリスト未収録資料						
番号	書名	刊写の別	数量	年号	通番号	旧整理番号
1162	高基筆断片		1冊		345	
1163	覚書		3冊		346	
1164	相屋伍益習全書主本		1冊		347	
1165	兵法便覧 乾坤		2冊		349	
1166	高道覚書		1冊		350	
1167	聖学入門 全		1冊		351	
1168	雨窓客論 耕道子 完		1冊		352	
1169	信虎園城		1冊		353	
1170	甘露山		1冊		354	
1171	装束彝用抄		1冊		355	
1172	甲冑考 全		1冊		356	
1173	甲冑考		1冊		357	
1174	五徳五才直解		1冊		360	
1175	山鹿誌		1冊		361	
1176	戦法心得		1冊		362	
1177	全書古語 完		1冊		363	
1178	雑記 山鹿清吉		1冊		365	
1179	山鹿清吉草稿		1冊		366	
1180	口伝工夫 山鹿清吉筆		1冊		367	
1181	七書抄録 山鹿清吉筆		1冊		368	
1182	当庫雑 = 山鹿清吉筆		1冊		369	
1183	武類雑藁 三		4冊		370	
1184	諸城変遷録 全		1冊		371	
1185	武教結要録 全		1冊		372	
1186	修身要録 一		1冊		373	
1187	兵法問答		2冊		374	
1188	本文両説并解武		1冊		375	
1189	塵塚 一		9冊		376	
1190	西俊廉覚書		1冊		377	
1191	重詳要論		1冊		378	
1192	瀧川彌一右右衛門蔵秘覚考		1冊		379	
1193	[瀧川彌一右右衛門蔵秘覚考]		1冊		380	
1194	聖学之伝 全		1冊		381	
1195	流義作法并誓紙 全		1冊		382	
1196	一騎摘要		1冊		383	
1197	語類引語		1冊		384	
1198	三武功 全		1冊		385	
1199	兵法伝統録 全		1冊		386	
1200	七書聞書		3冊		387	
1201	孫子 上(下)		2冊		388	
1202	城受取		1冊		389	
1203	諸事覚書		1冊		390	
1204	諸事覚書		1冊		391	
1205	門弟名前控		1冊		392	
1206	子年書留		1冊		393	
1207	幡用法		1冊		394	
1208	幡用法		1冊		395	
1209	押太鼓製法		1冊		396	
1210	陳具桐油諸物拵方		1帖		397	
1211	八陳之巻 全		1冊		398	
1212	与力同心申渡条々		1冊		399	
1213	与力同心申渡条々		1冊		400	
1214	与力同心申渡条々		1冊		401	
1215	古今甲冑之毛色		1冊		402	

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
1216	古今甲冑之毛色		1冊		403	
1217	本町甲冑色目考		1冊		404	
1218	鎧着次第 全		1冊		405	
1219	鎧着之式稲葉伝記		1冊		406	
1220	甲冑着用心得		1冊		407	
1221	鎧具足次第		1冊		408	
1222	本邦甲冑御着始		1冊		409	
1223	聖教要録覚書		1冊		410	
1224	聖教要録聞書		1冊		411	
1225	聖教要録聞書		3冊		412	
1226	要鏡録類書		1帖		413	
1227	采弊制作別集附金鼓具		1冊		414	
1228	采弊制作書		1冊		415	
1229	采弊可作作法		1冊		416	
1230	城地在番加番之書		1冊		417	
1231	城地在番加番之書		1冊		418	
1232	規矩之法		1冊		419	
1233	地方初心抄		1冊		420	
1234	軍集兵歌		1点		421	
1235	事類抄		1冊		422	
1236	兵具雜記		1冊		423	
1237	当流軍馬口伝目録聞書		1冊		424	
1238	当流軍馬聞書		1冊		425	
1239	兵法武功要略		1冊		426	
1240	信玄全集 抜 = 全		1冊		427	
1241	兵 = 全集		1冊		428	
1242	万宝全書		1冊		429	
1243	地形陰陽		1冊		430	
1244	兵法伝記集		2冊		431	
1245	兵法抜書		1冊		433	
1246	兵書覚		1冊		434	
1247	大村因州公之不審廿ヵ條		1冊		436	
1248	不審書記		1冊		437	
1249	六万石御軍役		1冊		438	
1250	百五拾騎同旗本六拾騎人数積并小屋割		1冊		439	
1251	雄鑑第一		1冊		440	
1252	[軍役人数積等]一括		1括		441	
1253	朱舜水素行号記		1枚		442	
1254	山鹿講集		2冊		444	
1255	武教全書講集		4冊		445	
1256	武教全書後序		5冊		446	
1257	全書聞書		2冊		447	
1258	全書聞書		1冊		448	
1259	全書聞書		1冊		449	
1260	全書講義		1冊		450	
1261	武教全書聞書 全官		1冊		451	
1262	武教全書聞書		7冊		452	
1263	全書漢文抜粹		1冊		453	
1264	武教全書正房伝		14冊		454	
1265	全書覚		1冊		455	
1266	戦法聞書		1冊		456	
1267	戦法聞書		1冊		457	
1268	戦法聞書		1冊		458	
1269	戦法聞書		1冊		459	
1270	全書兵具天(地)聞書		2冊		460	
1271	全書兵具聞書		1冊		461	
1272	全書兵具聞書		1冊		462	

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
1273	武教全書兵具聞書 完		1冊		463	
1274	武教全書明録		3冊		464	
1275	武教全書聞書		1冊		465	
1276	武教全書		1冊		466	
1277	武教全書		1冊		467	
1278	武教全書 城築		1冊		468	
1279	武教全書聞書一		4冊		469	
1280	武教全書聞書		3冊		470	
1281	武教全書聞書		1冊		471	
1282	全書聞書行軍		1冊		472	
1283	武教全書聞書侍用武功		1冊		473	
1284	武教全書聞書大全練陣		1冊		474	
1285	高基先生一備戦法講義 全		1冊		475	
1286	戦法聞書		1冊		476	
1287	直伝聞書雑録		1冊		477	
1288	武教全書聞書		3冊		478	
1289	武教全書聞書		1冊		479	
1290	武教全書 戦法		1冊		480	
1291	武教全書聞書 天官城		1冊		481	
1292	武教全書聞書 天官城築		1冊		481	
1293	侍用武功 武教全書師伝		1冊		486	
1294	武教全書聞書 城築		1冊		482	
1295	武教全書戦法聞書		1冊		483	
1296	武教全書戦法聞書		1冊		484	
1297	武教全書兵具聞書		1冊		485	
1298	武教全書聞書		1冊		487	
1299	主戦聞書		1冊		488	
1300	武教全書聞書		1冊		489	
1301	武教全書主本三ヶ条聞書		1冊		490	
1302	武教全書戦法聞書		1冊		491	
1303	武教全書聞書 自撰功至法令		1冊		492	
1304	武教全書戦法聞書		1冊		493	
1305	制法ノ巻ヨリ 高道先生		1冊		494	
1306	武教全書戦法聞書		1冊		495	
1307	武教全書 大尾		1冊		496	
1308	武教全書自序序段主本		1冊		497	
1309	侍用武功三内問答		1冊		498	
1310	五戦之事		1冊		499	
1311	雑記 全		1冊		500	
1312	日本帝王		1軸		追加	
1313	山鹿流旗本備絵図		1軸		追加	
1314	播州赤穂之城図		1軸		追加	
1315	佐賀城之図		1枚		追加	
1316	島原城之図		1枚		追加	
1317	川中島合戦之図（山鹿素行筆）		1枚		追加	
1318	関ヶ原合戦之図		1枚		追加	
1319	彦根城之図		1枚		追加	
1320	川中島合戦戦略図（山鹿素行筆）		1枚		追加	
1321	海津城 山本勘助縄張		1枚		追加	
1322	軍扇・扁額等		1括	リスト未収録		

Bリスト第一分冊						
リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	武教全書 聞書	稿本（別筆）	1冊2巻	不明	1	ク/209/1419
B第一	武教全書 聞書	稿本（別筆）	1冊1巻	享保8(1723)年以後の写	2	ク/211/1421
B第一	武教全書 戦法聞書	稿本（別筆）	1冊	寛政8(1798)年写	3	ク/211/1422
B第一	武教全書及其他雑記	稿本（別筆）	14冊+4枚	江戸中期写	4	ク/215/1430
B第一	戦法聞書	稿本（別筆）	1冊	不明	5	ク/216/1431
B第一	武教全書聞書 残欠	稿本（別筆）	1冊	不明	6	ク/218/1434
B第一	武教全書聞書	清書本（自筆・別筆は不明）	2冊	不明	7	ク/217/（い）～（ろ） 1432～1433
B第一	武教全書聞書 自客戦 至守城	稿本（別筆）	1冊	不明	8	ク/219/1435
B第一	武教全書 聞書	稿本（別筆）	1冊	不明	9	ク/220/1441
B第一	会論記（全書聞書）	稿本（別筆）	1冊	不明	10	ク/246/1474
B第一	全書関係ノ類	稿本（別筆）	6冊	不明	11	ク/254/1483
B第一	本陣掛様等口伝	清書本（別筆）	1冊1巻	寛政8(1798)年写	12	ク/29/666
B第一	天官私考	清書本（別筆）	1冊1巻	不明	13	ク/68/718
B第一	糺五事伝	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	14	ク/72/751
B第一	糺之伝	清書本（別筆）	1冊1巻	天明元(1781)年写	15	ク/73/752
B第一	仕寄	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	16	ク/81/775
B第一	武本意	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	17	ク/82/777
B第一	車掛	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	18	ク/83/778
B第一	大将八心得	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	19	ク/84/780
B第一	軍札	稿本（別筆）	1冊1巻	不明	20	ク/85/781
B第一	五事	清書本（別筆）	1冊1巻	不明	21	ク/87/783
B第一	九変之内	清書本（別筆）	1冊1巻	不明	22	ク/88/784
B第一	巴心	稿本（別筆）	1冊	明和元(1764)年奥書	23	ク/89/785
B第一	客主戦	清書本（別筆）	1冊	江戸中期か	24	ク/90/786
B第一	四方正面	清書本（別筆）	1冊	江戸中期か	25	ク/154/1145
B第一	武教全書七箇〔ママ〕条聞書	清書本（別筆）	1冊1巻	天保5(1834)年写	26	ク/114/1161
B第一	武教全書七ヶ条秘伝聞書	清書本（別筆）	1冊1巻	安政2(1856)年写	27	ク/115/1162
B第一	小学聞書	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸中期頃写	28	ク/181/1387
B第一	武教本論 鵜飼註 上、中	清書本（別筆）	1冊2巻	江戸後期写	29	ク/7/637
B第一	城築秘訣	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸前期頃写	30	ク/70/720
B第一	高基先生御口訳、末二有城築秘事	清書本（別筆）	1冊1巻	天明4(1784)年写	31	ク/105/1152
B第一	高基先生御直講 城取加根之伝	稿本（別筆）	1冊1巻	江戸中期頃写	32	ク/106/1153
B第一	素行先生三十六城図式	清書本（別筆）	1冊1巻	文化9(1812)年奥書	33	ク/107/1154
B第一	城築縄張武功秘伝之事	清書本（別筆）	1軸1巻	元禄12(1699)年、山田一良写	34	ク/150/1247
B第一	城築秘伝書留	清書本（別筆）	1冊1巻	明和3(1766)年奥書	35	ク/109/1156
B第一	七ヶ条聞書（城築縄張武功秘伝之事）	清書本（別筆）	1冊1巻	文化9(1812)年奥書	36	ク/111/1158
B第一	七ヶ条御伝聞書（城取縄張武功秘伝之事）	清書本（別筆）	1冊1巻	天保11(1840)年写	37	ク/112/1159
B第一	高道先生口授 城築縄張武功秘伝	稿本（別筆）	1冊1巻	宝暦6(1756)年奥書	38	ク/103/1150
B第一	城築縄張武功七ヶ条秘伝御口授扣	清書本（別筆）	1冊1巻	天明3(1783)年写か	39	ク/113/1160
B第一	七ヶ条秘伝聞書	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸中期か	40	ク/117/1164
B第一	山本勘介流（城築縄張武功秘伝秘事大事七ヶ条之口訣）	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸後期写か	41	ク/102/1149
B第一	城築縄張武功秘伝事	清書本（別筆）	1冊3巻	江戸中期、奥村好昌筆か	42	ク/237/1465
B第一	山本勘介流（城築縄張武功秘伝秘事大事七ヶ条之口訣）	稿本（別筆）	1冊1巻	天明3(1783)年写か	43	ク/238/1466
B第一	城築曲尺七ヶ条御伝（城築縄張武功秘伝之事）	清書本（別筆）	1冊1巻	文政3(1820)年写か	44	ク/239/1467
B第一	高道先生奥意御相伝二猶可書加之稿	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸中期か	45	ク/110/1157
B第一	山本勘介流母衣七手ノ掛弛シ礼法伝之巻聞書	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸後期、原有胤筆	46	ク/116/1163
B第一	兵法大事秘事	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸後期写	47	ク/174/1380
B第一	大星三重	稿本（別筆）	1冊1巻	安永7(1778)年写	48	ク/141/632
B第一	大星三重御伝	清書	1冊2巻	天保14(1843)年写か	49	ク/142/1186

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	山本勘介晴幸兵法大星目録	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	50	ク/143/1187
B第一	兵法大星目録 三重伝並六物 口訣	清書本（別筆）	1冊	文政11(1828)年写か	51	ク/144/1188
B第一	大星三重伝書（兵法大星目録） （三重伝並六物）	清書本（別筆）	1冊	文化3(1806)年奥書	52	ク/145/1189
B第一	山本勘介晴幸大星伝口伝覚書山鹿甚 五左エ門高祐三重伝口伝覚書	清書本（別筆）	1冊2巻	寛政元(1789)奥書	53	ク/146/1190
B第一	山本勘介晴幸兵法大星目録	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	54	ク/236/1464
B第一	大事両御伝弁書	清書本（別筆）	1冊2巻	安永5（1776）年写	55	ク/240/1468
B第一	大星三重御相伝覚書	清書本（別筆）	1冊2巻	江戸後期写	56	ク/241/1469
B第一	五事秘訣断片	清書本（別筆）	1冊	寛政8(1796)年奥書	57	ク/100/1147
B第一	大事相伝目録	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸後期写	58	ク/101/1148
B第一	銃術巻秘伝	清書本（別筆）	1冊1巻	江戸後期写	59	ク/108/1155
B第一	母衣紙形	清書本（別筆）	1包	外包紙：宝暦3(1753) 年、内包紙：明和5 (1768)年	60	ク/140/1183
B第一	大砲秘伝	清書本（別筆）	1軸1巻	江戸前期写	61	ク/151/1248
B第一	九字伝	清書本（別筆）	1枚	文化9（1812）年写	62	ク/148/1245
B第一	三重伝六物伝八機伝	稿本（別筆）	1紙	不明	63	ク/259/1496
B第一	三重伝断簡	稿本（別筆）	1紙	不明	64	ク/260/1497
B第一	三重伝並六物	稿本（別筆）	1冊	不明	65	ク/261/1498
B第一	大星伝断簡	清書本（別筆）	1巻	元禄6（1693）年成立か	66	ク/262/1499
B第一	大星目録	清書本（別筆）	2紙	享保5(1720)年奥書	67	ク/282/1519
B第一	極意之破軍及図	稿本（別筆）	2紙	不明	68	ク/263/1500
B第一	三重伝六物八機伝	稿本（別筆）	2紙	不明	69	ク/264/1501
B第一	高基伝三重伝大星伝口訣断簡其他	稿本（別筆）	9葉	不明	70	ク/265/1502
B第一	六要	清書本（別筆）	1巻	宝永3(1706)年成立か	71	ク/266/1503
B第一	三重円図	清書本（別筆）	2枚	江戸末期か	72	ク/267/1504
B第一	大星伝口訣覚書断簡	包紙	2紙	江戸後期頃か	73	ク/268/1505
B第一	極意弁書（大星伝三重伝六物伝）	清書本（別筆）	2巻（及包紙）	享保14(1729)年、年記	74	ク/269/1506
B第一	大星目録	清書本（別筆）	1巻1冊	巻末、寛政元(1789)年	75	ク/270/1507
B第一	三重伝並六物	清書本（別筆）	1紙	寛政元(1789)年成立か	76	ク/271/1508
B第一	兵学目録	稿本（別筆）	1紙	江戸中期写	77	ク/272/1509
B第一	三重円図	清書本（別筆）	1紙	江戸末期写	78	ク/273/1510
B第一	三重円図	清書本（別筆）	2紙	江戸末期写	79	ク/273/1511
B第一	団扇日取伝書	稿本（別筆）	1紙（3紙に 断裂）	江戸末期写	80	ク/275/1512
B第一	大星目録	清書本（別筆）	1紙	享保6(1721)年奥書	81	ク/276/1513
B第一	大星伝	清書本（別筆）	1紙	嘉永元(1848)年写	82	ク/278/1515
B第一	三重伝並六物	清書本（別筆）	2紙	弘化4(1847)年奥書	83	ク/279/1516
B第一	大星目録	稿本（別筆）	1紙	享保13(1728)年奥書	84	ク/280/1517
B第一	大星目録附日本書紀抜粹	稿本（別筆）	2通	不明	85	ク/281/1518
B第一	大星目録	稿本（別筆）	1枚	文化3（1806）年成立	86	ク/283/1520
B第一	三重伝並六物	稿本（別筆）	1枚	文化3(1806)年書	87	ク/284/1521
B第一	大星目録	清書本（別筆）	1軸	宝永5(1708)年成立	88	ク/285/1522
B第一	大星目録	清書本（別筆）	1枚	江戸中期	89	ク/286/1523
B第一	三重伝并六物	清書本（別筆）	2枚	天保4(1833)年成立	100	ク/287/1524
B第一	三重伝並六物	清書本（別筆）	1紙	文化3(1806)年写	101	ク/288/1525
B第一	大星目録	清書本（別筆）	2枚	2枚目は文化3(1806)年 写	102	ク/289/1526
B第一	三重伝並六物	清書本（別筆）	1枚	文化3(1806)年奥書	103	ク/290/1527
B第一	向上極意二十一ヶ条	稿本（別筆）	1枚	明和5(1768)年写	104	ク/291/1528
B第一	車懸	稿本（別筆）	1枚	明和6(1769)年写	105	ク/292/1529
B第一	大星証文	清書本（別筆）	1枚	江戸後期写	106	ク/293/1530
B第一	大星証文	清書本（別筆）	1紙	江戸後期写	107	ク/294/1531
B第一	大星目録	清書本（別筆）	1軸1巻	江戸中期写	108	ク/295/1533
B第一	大星目録草稿	稿本（別筆）	2枚	延享年間写	109	ク/296/1534
B第一	大星目録草稿	稿本（別筆）	1枚	慶応4(1868)年写	110	ク/297/1535
B第一	三重伝並六物	稿本（別筆）	1枚	慶応4(1868)年、年記	111	ク/298/1536

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	目録断簡	稿本（別筆）	6枚	一：元禄13（1700）年、延享元（1744）年、弘化5（1848）年 二：延享元（1744）年 三：元禄13（1700）年 それ以外は不明	112	ク/299/1537
B第一	大星伝目録	不明	2枚	二：宝暦12（1762）年写か	113	ク/301/1539
B第一	三重伝並六物	不明	2枚	宝暦12（1762）年写か	114	ク/302/1540
B第一	大星伝	稿本（別筆）	4枚	正徳5（1715）年写か	115	ク/303/1541
B第一	大星伝 三重伝	稿本（別筆）	5枚	江戸中期か	116	ク/304/1542
B第一	三重伝	清書本（別筆）	3枚	江戸前期か	117AB	ク/305/1543
B第一	免状	稿本（別筆）	2枚	寛永19（1642）年奥書	118	ク/306/1544
B第一	大星目録	稿本（別筆）	1枚	貞享元（1684）年奥書	119	ク/307/1545
B第一	大星目録	稿本（別筆）	1枚	江戸末期写	120	ク/308/1546
B第一	兵法自得目録	稿本（別筆）	1枚	宝永元（1704）年写	121	ク/309/1547
B第一	目録断簡	不明	1～20	江戸中～後期	122	ク/313/1551
B第一	五事解文	稿本（別筆）	4枚	江戸後期頃	123	ク/311/1549
B第一	大星目録	稿本（別筆）	1枚	宝永元（1704）年筆	124	ク/310/1548
B第一	兵法伝書断簡	稿本（別筆）	5葉	江戸前期頃	125	ク/242/1470
B第一	兵器結留方御秘伝之図	稿本（別筆）	1冊	天保5（1834）年	126	ク/243/1471
B第一	公義書留	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	127	ク/250/1478
B第一	兵具	稿本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	128	ク/256/1487
B第一	所々国々之図古城之図所々古戦場図控帳	稿本（別筆）	1冊	明和6（1769）年	129	ク/249/1477
B第一	天祥公御書控	稿本（別筆）	1冊	文政5（1822）年、明治18（1885）年写	130	ク/99/1146
B第一	惟揚庫書籍目録	清書本（別筆）	1冊	明治41（1908）年成立	131	ク/97/1141
B第一	積徳堂記	稿本（別筆）	1冊	嘉永元（1848）年奥書	132	ク/137/1182
B第一	寛延二年十月日記	稿本（別筆）	1冊	寛延2（1749）年写	133	ク/120/1123
B第一	宝永三年八月日簿	稿本（別筆）	1冊	宝永3（1706）年写	134	ク/121/1124
B第一	寛政元江戸御道中日記	稿本（別筆）	1冊	寛政元（1789）年写	135	ク/123/1126
B第一	山鹿高道日記	稿本（別筆）	2冊	明治元（1868）年	136	ク/251/1479～1480
B第一	日記類（嘉永6年遊暦日記風説書等外）	稿本（別筆）	6冊	嘉永6（1853）年	137	ク/137/1180
B第一	以三等分狩獵之制法	清書本（別筆）	1枚	不明	137B	ク/147/1244
B第一	親類書	清書本（別筆）	1冊	不明	138	ク/130/1165
B第一	山鹿家先祖書外一束	稿本（別筆）	1冊	表紙左下に「山鹿高三」の名あり。明治後期以降成立	139	ク/125/1128
B第一	門弟中面附 明和元年	稿本（別筆）	1帖	安永2（1773）年	140	ク/244/1472
B第一	門弟名簿	稿本（別筆）	1帖	幕末期～明治初期	141	ク/318/1473
B第一	御大名御旗本御名前並門弟名控帳	稿本（別筆）	14紙	不明	142	ク/129/1136
B第一	御前講釈順番帳	稿本（別筆）	1帖	嘉永2（1849）年	143	ク/136/1179
B第一	覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	144	ク/247/1475
B第一	歌書断簡及び雑録	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	145	ク/248/1476
B第一	雑記山鹿家関係文書	稿本（別筆）	12冊	江戸前期～中期	146	ク/152/1249
B第一	本朝故事因縁集 他覚書書留	稿本（別筆）	2冊	江戸中期写	147	ク/252/1481
B第一	起請文	不明	1括	江戸後期。一通は文久2（1864）年奥書	148	ク/312/1549
B第一	山鹿家関係文書ノ一	稿本（別筆）	1冊	明治期写	149	ク/253/1482
B第一	尽三才	稿本（別筆）	1冊	不明	150	ケ/1/701
B第一	兵語	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	151	ケ/2/702
B第一	算術町見印可部	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	152	ケ/3/703
B第一	押太鼓制法	清書本（別筆）	1冊	不明	153	ケ/4/722
B第一	武器武功並小武功	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	154	ケ/5/723
B第一	小荷駄貫目定積書武教三等録書留	稿本（別筆）	1冊	不明	155	ケ/6/724
B第一	甲冑伝 下	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	156	ケ/7/725
B第一	甲冑名所並緘	清書本（別筆）	1冊	不明	157	ケ/8/726

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	具足名所	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	158	ケ/9/727
B第一	甲冑注文	清書本（別筆）	1冊	不明	159	ケ/10/728
B第一	御召御具足註文	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	160	ケ/30/750
B第一	旗本甲冑備立作法	稿本（別筆）	1冊	不明	161	ケ/241/1449
B第一	凱上	稿本（別筆）	1冊	不明	162	ケ/244/1453
B第一	武器之図	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃	163	ケ/11/729
B第一	兵具図経附八陣図	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃	164	ケ/41/772
B第一	義経鎧	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃	165	ケ/107/866
B第一	日本具足起	稿本（別筆）	1冊	江戸初期	166	ケ/12/730
B第一	軍歌兼武功	清書本（別筆）	1冊	江戸初期	167	ケ/14/732
B第一	城於さへ	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	168	ケ/16/734
B第一	城中人積	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	169	ケ/17/735
B第一	月指抄	稿本（別筆）	3冊	江戸後期写	170	ケ/18/736～738
B第一	能島家伝	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	171	ケ/19/739
B第一	加藤軍用記	清書本（別筆）	合1冊	江戸中期頃	172	ケ/20/740
B第一	山田新九郎 杉原三平 覚書	稿本（別筆）	2冊	江戸前期頃写	173	ケ/21/741
B第一	軍旅覚書	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	174	ケ/22/742
B第一	備集物	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	175	ケ/23/743
B第一	敝筐遺伝	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	176	ケ/24/744
B第一	百問答	稿本（別筆）	1帖	江戸前期写	177	ケ/25/745
B第一	水鏡伝	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	178	ケ/26/746
B第一	歩集	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	179	ケ/28/748
B第一	武士相守日用	清書本（別筆）	1冊	不明	180	ケ/31/754
B第一	兵法問答	稿本（別筆）	1冊	江戸初期写	181	ケ/32/755
B第一	雑記自問集	稿本（別筆）	1冊	不明	182	ケ/34/758
B第一	兵書拔書	清書本（別筆）	1冊	江戸初期写	183	ケ/34/758
B第一	軍法初段並祝巻	稿本（別筆）	8冊	江戸初期写	184	ケ/35/759 760
B第一	論氣質変附客戦、五問論並五字五性付記猪狩、主教武法戦	稿本（別筆）	1冊	江戸中～後期	185	ケ/38/768
B第一	類書	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	186	ケ/39/770
B第一	軍不五	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	187	ケ/43/776
B第一	守城之一書	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	188	ケ/44/779
B第一	気間蔵密集	稿本（別筆）	1帖	江戸前期頃写	189	ケ/234/1347
B第一	軍書呪書（兵書聞書）	清書本（別筆）	1冊	江戸初期頃	190	ケ/237/1355
B第一	人見流騎方秘伝集序	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	191	ケ/245/1454
B第一	軍敗法記訓閲集	清書本（別筆）	20冊	江戸中期頃写	192	ケ/162/935～954
B第一	訓閲集	清書本（別筆）	17冊	江戸中期頃写	193	ケ/163/955～971
B第一	訓閲集 扇巻	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	194	ケ/13/731
B第一	訓閲集 第12ノ4, 5, 6	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	195	ケ/242/1450
B第一	訓閲集 鎧之巻	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	196	ケ/243/1451
B第一	孫子抄	清書本・稿本取り混ぜ（別筆）	5冊	江戸中期頃写	197	ケ/166/981～985
B第一	師鑑抄	清書本（別筆）	9冊	江戸中期写	198	ケ/167/986～994
B第一	師鑑抄	清書本（別筆）	19帖	江戸初期頃写	199	ケ/168/995～1013
B第一	士鑑用法	清書本 版本（別筆）	1冊	承応2(1653)年刊	200 - 1	ケ/169/1014
B第一	士鑑用法	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	200 - 2	ケ/169/1015
B第一	兵法雄鑑	清書本（別筆）	6冊	江戸中期頃写	202	ケ/171/1043～1048
B第一	兵法雄鑑	清書本（別筆）	27冊	不明	201	ケ/170/1016～1042
B第一	兵法雄鑑21, 51	清書本（別筆）	2冊	江戸前期写	203	ケ/172/1049～1050
B第一	兵法雄鑑	稿本（1冊目、素行自筆。後は他筆。）	3冊	江戸前期写	204	ケ/173/1051～1053
B第一	兵法雄鑑抄	清書本（素行自筆）	29冊	江戸後期	205	ケ/174/1055～1083
B第一	兵法雄鑑抄	清書本（素行自筆）	15帖	江戸前期写	206	ケ/175/1085～1099
B第一	微妙至善之巻 古伝	清書本（別筆）	1冊	不明	209	ケ/178/1103
B第一	微妙至善	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	210	ケ/179/1114
B第一	微妙至善	清書本（自筆）	2帖	江戸前期	211	ケ/239/1357 1358

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	甲陽軍艦	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	212	ケ/194/1196
B第一	甲陽軍艦 抜書前後集（私之小鏡）	判別不能	1冊	不明	214	ケ/196/1202 1203
B第一	弓之書	不明	1冊	江戸中期頃写	329	ケ/247/1344
B第一	兵法雄鑑抄	稿本（別筆）	2冊	江戸前期写	207	ケ/176/（い）1101（ろ）1100
B第一	兵法雄鑑 全	稿本（別筆）	1冊	不明	208	ケ/177/1102
B第一	甲陽軍艦	稿本（別筆）	5冊	江戸後期頃写	213	ケ/195/1197～1201
B第一	甲陽軍艦	稿本（別筆）	2冊	不明	215	ケ/197/1204～1205
B第一	甲陽軍艦末書	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	216	ケ/198/1211
B第一	三妙無尽法	稿本（別筆）	1冊	不明	227	ケ/180/1105
B第一	大阪表首帳	稿本（別筆）	1冊	慶長20(1615)年奥書	234	ケ/51/797
B第一	大阪御陣之下札	稿本（別筆）	21枚	不明	235	ケ/238/1356
B第一	御先祖御尊神三州伊賀八幡縁起	清書本（別筆）	1冊	不明	236	ケ/53/799
B第一	創業記考異	清書本（別筆）	2冊	不明	237	ケ/57/803 804
B第一	創業記考異抜書	清書本（別筆）	1冊	不明	238	ケ/58/805
B第一	黄門秀康卿行状	清書本（別筆）	1冊	寛文10(1670)年奥書	239	ケ/65/813
B第一	甲陽軍艦末書	稿本（別筆）	3冊	江戸前期写	217	ケ/199/1212～1214
B第一	甲陽軍艦末書結要本	稿本（別筆）	4冊	江戸前期写	218	ケ/200/1226
B第一	甲陽軍艦末書結要本 八・九終零本	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	219	ケ/201/1227
B第一	甲陽軍艦末書結要本	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	220	ケ/202/1228
B第一	甲陽軍艦末書結要本	稿本（別筆）	4冊	江戸前期写	221	ケ/203/1229～1232
B第一	彼書此書	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	222	ケ/246/1452
B第一	軍鑑極要集抜書 全	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	223	ケ/184/1110
B第一	軍鑑集抄	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	224	ケ/185/1111
B第一	龍虎豹並武備算用	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	225	ケ/186/1112
B第一	石火失鏑筒書	清書本（別筆）	1冊	不明	226	ケ/187/1114
B第一	三妙無尽法 神道正授巻	清書本（別筆）	1冊	不明	228	ケ/181/1106
B第一	三妙無尽法	清書本（別筆）	1帖	不明	229	ケ/182/（い）1107
B第一	三妙無尽法	清書本（別筆）	1帖	不明	229	ケ/182/（ろ）1108
B第一	家康公御壁書 三河日記	清書本（別筆）	1冊	不明	230	ケ/46/792
B第一	豊臣軍記	清書本（別筆）	1冊	不明	231	ケ/47/850
B第一	大阪冬御陣覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	232	ケ/49/795
B第一	大阪夏御陣覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	233	ケ/50/796
B第一	越前秀康家覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	240	ケ/66/814
B第一	堀直寄伝	清書本（別筆）	1冊	不明	241	ケ/79/831
B第一	小須賀聞書	清書本（別筆）	1冊	不明	242	ケ/80/832
B第一	朝鮮征伐記	清書本（別筆）	2冊	不明	243	ケ/81/833～834
B第一	安房之里見弓矢巻	稿本（別筆）	1冊	不明	244	ケ/82/835
B第一	安房之里見弓矢巻	稿本（別筆）	1冊	不明	245	ケ/83/836
B第一	最上記	清書本（別筆）	1冊	不明	246 - 1	ケ/84/837
B第一	最上記	稿本（別筆）	1冊	不明	246 - 2	ケ/84/838
B第一	見義集	稿本（別筆）	1冊	不明	247	ケ/85/839
B第一	松平記	清書本（別筆）	1冊	不明	248	ケ/86/840
B第一	両主鬪諍記	清書本（別筆）	2冊	不明	249	ケ/88/842～843
B第一	武將抜書・衣河百首、上総国市原郡姉崎村市兵衛事実	稿本（別筆）	1冊	不明	250	ケ/91/846
B第一	建武記・大道寺覚書	稿本（別筆）	1冊	元禄3(1690)年成立	251	ケ/92/847
B第一	自是已 下	稿本（別筆）	1冊	不明	252 - 1	ケ/93/（い）848
B第一	自是已 下	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	252 - 2	ケ/93/（ろ）849
B第一	桑名記	稿本（別筆）	1冊	不明	253	ケ/96/853
B第一	奥平仇討	稿本（別筆）	2冊	江戸前期写か	254	ケ/99/856 857
B第一	小島記	稿本（別筆）	1冊	不明	255	ケ/97/854
B第一	成実軍記	稿本（別筆）	1冊	不明	256	ケ/98/855
B第一	利家公物語	稿本（別筆）	1冊	万治元(1658)年写	257	ケ/100/858
B第一	古戦記	稿本（別筆）	1冊	不明	258	ケ/101/859
B第一	東照宮御遺訓	稿本（別筆）	2冊	元禄6(1693)年	259	ケ/102/860 861
B第一	得川系図	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	260	ケ/103/862
B第一	頼朝卿御賜佐々木定綱之書、泰時与時氏之書、文覚答頼家卿之書明恵伝抜書	清書本（別筆）	1冊	寛永頃写	261	ケ/105/864

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	頼朝卿御賜佐々木定綱之書、泰時与時氏之書、文覚答頼家卿之書明恵伝拔書	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	262	ケ/106/865
B第一	上宮太子軍記	清書本（素行自筆か）	2冊	江戸前期頃	263	ケ/108/867 868
B第一	黒田長政家訓	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	264	ケ/40/771
B第一	噂今川	稿本（別筆）	1冊	不明	265	ケ/116/876
B第一	壬戌朝鮮人来朝覚	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	266	ケ/205/1280
B第一	武家執事前録	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	267	ケ/15/408
B第一	御役人帳	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	268	ケ/27/409
B第一	御当家諸色	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	269	ケ/52/798
B第一	御譜代帳	清書本（別筆）	2冊	江戸前期頃写	270	ケ/59/806 807
B第一	御当家御番衆帳	清書本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	271	ケ/60/808
B第一	公儀御定帳	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	272	ケ/61/809
B第一	御城付控	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	273	ケ/62/810
B第一	正月御規式	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	274	ケ/63/811
B第一	御軍役	稿本（別筆）	1冊	万治2(1659)年、年記	275	ケ/64/812
B第一	御当家覚書	稿本（別筆）	1冊	不明	276	ケ/67/815
B第一	御家作目録	稿本（別筆）	1冊	不明	277	ケ/70/818
B第一	御当代将批判	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	278	ケ/72/820
B第一	日本国郡名知行高	稿本（別筆）	1冊	不明	279	ケ/73/821
B第一	古今分限帳	稿本（別筆）	1冊	不明	280	ケ/74/822
B第一	大手御番之覚	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	281	ケ/75/823
B第一	諸大名知行高	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	282	ケ/233/1343
B第一	元文丁巳年9月27日午刻山王御宮参行列	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	283	ケ/54/800
B第一	日光御礼参	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	284	ケ/55/801
B第一	将軍宣下御規式次第	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	285	ケ/56/802
B第一	延宝8年将軍宣下記	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	286	ケ/77/829
B第一	御条目 自元和8壬戌年 至天和3癸亥年	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	287	ケ/68/816
B第一	御条目覚書 自元和壬戌8年 至天和癸亥3年	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	288	ケ/69/817
B第一	御諸御法度御条目留書	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	289	ケ/71/819
B第一	慶元通鑑	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写（延宝頃か）	290	ケ/94/851
B第一	井伊法令記 諸式法全	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	291	ケ/95/852
B第一	慶長三年上巻之起請文	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	292	ケ/104/863
B第一	東照権現宮御遺禁之写	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	293	ケ/219/1298
B第一	東照権現宮御遺禁之写	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	294	ケ/220/1299
B第一	大阿記 沢庵	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	295	ケ/29/749
B第一	大名火消当用問答	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	296	ケ/36/765
B第一	大名火消用法	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	297	ケ/37/767
B第一	洛中洛外見物記	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	298	ケ/42/774
B第一	源朝義分限帳	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	409A	ケ/90/845
B第一	古今著聞集	清書本（別筆）	5冊	江戸前期頃写	299	ケ/45/787～791
B第一	古事談	清書本（別筆）	1冊	天和2(1682)年写	300	ケ/165/973
B第一	温知政要	清書本（別筆）	1冊	江戸中期筆	301	ケ/48/794
B第一	職原秘書	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	302	ケ/76/1140
B第一	太平記拔書	清書本（自筆）	1冊	江戸前期写	303	ケ/78/830
B第一	太平記拔書系図 万暦 日之事第二	清書本（自筆）	1冊	江戸前期写か	304	ケ/89/844
B第一	撰要実録	清書本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	305	ケ/221/1330
B第一	古事集	清書本（別筆）	1冊	寛永14(1637)年写	306	ケ/235/1348
B第一	金掟	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	307	ケ/110/870
B第一	無敵流剣術之書	清書本（別筆）	1冊	江戸初期写か	308	ケ/112/872
B第一	航議抄	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	309	ケ/113/873
B第一	黄石公馬■（「止」の下に丹）課	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	310	ケ/114/874
B第一	善言集	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	311	ケ/115/875
B第一	石州流生花初学集	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	312	ケ/117/877
B第一	奇詩賦	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	313	ケ/118/878

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	鹿狩心得書	清書本（別筆）	1冊	不明	314	ケ/119/879
B第一	人心図説	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	315	ケ/120/880
B第一	野馬台詩	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	316	ケ/121/881
B第一	奇正図	清書本（別筆）	1冊	朝鮮李朝（江戸時代前期頃）写か	317	ケ/122/882
B第一	新修鷹経	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	318	ケ/123/883
B第一	花王篇	清書本（別筆）	1帖	享保8(1723)年写	319	ケ/124/884
B第一	経間問書	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	320	ケ/125/885
B第一	掛物寸法	稿本（別筆）	1冊	江戸時代前期頃	321	ケ/126/886
B第一	変事才覚	不明	1冊	江戸後期頃写	322	ケ/127/887
B第一	銘尽	清書本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	323	ケ/128/888
B第一	輓章	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	324	ケ/129/889
B第一	正易心法	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	325	ケ/130/890
B第一	諸将花押	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃	326	ケ/160/1279
B第一	弓法之巻	清書本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	327	ケ/131/891
B第一	弓之書	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	328A	ケ/164/972
B第一	弓之書	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	328B	ケ/164/972
B第一	弓之書	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	330	ケ/248/1345
B第一	弓之部	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	331	ケ/222/1331
B第一	馬之部	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃	332	ケ/223/1332
B第一	万驥方	稿本（別筆）	1冊	不明	333	ケ/224/1333
B第一	嫁取言人（ママ）	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃	334	ケ/132/892
B第一	驥方之巻	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	335	ケ/236/1353
B第一	書札方之次第	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	337	ケ/225/1334
B第一	産之次第	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	338	ケ/133/893
B第一	万受取渡	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	339	ケ/226/1335
B第一	参内太刀巻	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	340	ケ/227/1336
B第一	佐々木要録	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	341	ケ/134/894
B第一	母衣口伝之巻	稿本（別筆）	1冊	江戸前期刊	342	ケ/228/1337
B第一	鷹十種之次第	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	343	ケ/135/895
B第一	酌之次第	稿本（別筆）	1冊	不明	344	ケ/230/1339
B第一	刀脇差之部・合鷹之部	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	345	ケ/136/896
B第一	女中驥方	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	346	ケ/231/1340
B第一	通之次第	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	347	ケ/229/1338
B第一	室町家式	稿本（別筆）	2冊	江戸前期頃写	348	ケ/137/897 898
B第一	肴組次第	稿本（別筆）	1冊	不明	349	ケ/139/960
B第一	用馬	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	350	ケ/140/901
B第一	馬書	稿本（別筆）	1冊	江戸中期頃写	351	ケ/141/902
B第一	馬之本地	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	352	ケ/161/925
B第一	詠歌大概	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	353	ケ/142/903
B第一	三部抄之抄	稿本（別筆）	2冊	宝永2(1705)年奥書	354	ケ/183/903 904
B第一	別歌百首歌	稿本（別筆）	1冊	宝永3(1706)年写	355	ケ/143/905
B第一	歌書作者	稿本（別筆）	1冊	正保3(1646)年写	356	ケ/144/906
B第一	和漢朗詠集 上	清書本（別筆）	1帖	江戸前期写	357	ケ/145/907
B第一	愚痴拾遺物語	稿本（別筆）	1冊	安永5(1776)年奥書	358	ケ/146/908
B第一	和歌坐右	稿本（別筆）	3冊	江戸前期	359	ケ/147/909~911
B第一	みやこにしき	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	360	ケ/148/912
B第一	宗長道記	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	361	ケ/149/913
B第一	古今秘伝和歌	稿本（別筆）	1冊	元文3(1738)年奥書	362	ケ/150/914
B第一	陶々記写	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	363	ケ/152/916
B第一	和歌手習口伝	稿本（別筆）	1冊	不明	364	ケ/153/917
B第一	百五十一番歌合	清書本（別筆）	1冊	不明	365	ケ/155/919
B第一	連歌秘軸抄	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	366	ケ/156/920
B第一	歌文覚書	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	367	ケ/157/921
B第一	古歌	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	368	ケ/158/922
B第一	歌書	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	369	ケ/159/923
B第一	精刊唐宋千家聯詩格	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	370	ケ/189/1130
B第一	草訣百韻歌	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	371	ケ/190/1131
B第一	夏三題発句合 外一	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	372	ケ/191/1132

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	秀歌大略	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	373	ケ/192/1133
B第一	詩熟語拔書	稿本（別筆）	1冊	江戸前期写	374	ケ/204/1233
B第一	小銅人略	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	375	ケ/206/1281
B第一	難経	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	376	ケ/207/1282
B第一	秘方集要	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	377	ケ/208/1283
B第一	波田野金瘡一流	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	378	ケ/209/1284
B第一	薬製効能瀉温冷脈	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	379	ケ/210/1285
B第一	当薬	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	380	ケ/214/1289
B第一	局方發揮	清書本（別筆）	1冊	江戸中期写	381	ケ/215/1290
B第一	全用＝ 他	別筆	2冊	慶長頃写	382	ケ/216/1291
B第一	医書 零本	別筆	2冊	江戸中期写	383	ケ/217/1292
B第一	焼物秘伝	清書本（別筆）	1冊	江戸後期頃写	384	ケ/218/1294
B第一	大学古註（全）	清書本（別筆）	1冊	弘化3(1846)年写	385	ケ/250/1487
B第一	諸事覚書	稿本（別筆）	1冊	宝暦12(1762)年	409B-1	ク/138
B第一	諸事覚書	稿本（別筆）	1冊	江戸前期	409B-2	ク/138
B第一	甲冑考	清書本（別筆）	1冊	宝永7(1710)年著、天明3(1783)年写	410	ク/223
B第一	甲冑考	稿本（別筆）	1冊	不明	411	ク/225
B第一	水勢軍機	清書本（別筆）	1冊	江戸前期	412	ク/234
B第一	山鹿素行書簡（滝川弥一右衛門宛）	清書本（自筆）	2軸	江戸初期	387-1・ 2	コ/2-1～2
B第一	母妙智ヨリ素行宛書簡	清書本（別筆）	1軸	江戸前期	388	コ/3
B第一	松浦鎮信公ヨリ素行宛書簡	清書本（別筆）	1軸	江戸前期筆	389	コ/4
B第一	大石頼母内外村源左工門ヨリ素行宛書簡	清書本（別筆）	1軸	江戸前期	390	コ/5
B第一	土屋但馬守ヨリ素行宛書簡	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	391	コ/6
B第一	土屋但馬守ヨリ林九郎右工門宛書簡	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	392	コ/7
B第一	吉田松陰入門願書	清書本（別筆）	1軸	嘉永頃	393	コ/8
B第一	吉田松陰起請文	清書本（別筆）	1軸	嘉永3(1850)年筆	394	コ/9
B第一	吉田松陰ヨリ葉山左内宛書簡	清書本（別筆）	1枚	嘉永4(1851)年か	395	コ/10
B第一	吉田松陰ヨリ万助宛書簡写	清書本（別筆）	2枚	明治か	396	コ/11
B第一	高基ヨリ吉田友之丞へ	清書本（別筆）	1枚	宝永3(1706)年筆	397	コ/12
B第一	津藩長沼久太夫書	清書本（別筆）	3枚（もと2枚、1枚剥離により現在3枚）	江戸末期	398	コ/15
B第一	小倉藩阿川貞右工門ヨリ万助宛書簡	清書本（別筆）	2通	江戸後期	399	コ/16
B第一	山鹿家譜	清書本（別筆）	1巻	江戸前期写（寛文6〔1666〕年以降）	400	コ/17
B第一	免許目録控	稿本（自筆か）	1枚	慶安2(1649)年筆	401-1	コ/18-1
B第一	大村公因州公江之目録控へ	稿本（自筆か）	1枚	江戸前期筆	401-2	コ/18-2
B第一	目録写断簡	稿本（自筆か）	1枚	江戸前期筆	401-3	コ/18-3
B第一	大星目録略解控（仮称）	稿本（自筆か）	1枚	延宝8(1680)年筆	402	コ/19
B第一	大星目録略解控	稿本（別筆）	1枚	延宝8(1680)年写	403	コ/20
B第一	六物目	稿本（自筆か）	1枚	江戸前期筆	404	コ/21
B第一	武田信玄画像賛（土佐光起画・山鹿素行書）	清書本（賛は素行自筆）	1軸	天和2(1682)年筆	405	コ/24
B第一	素行子像	稿本（別筆）	1軸	近代の写しか	406	コ/25
B第一	浅野内匠頭浅野大学起請文	稿本（別筆）	1軸	貞享元(1684)年筆	407	コ/31
B第一	鳥丸光広筆短冊	清書本（別筆）	1軸	江戸初期筆	408	コ/33
B第一	楠正成像（狩野春雪画・山鹿素行書）	清書本（賛は素行自筆）	1軸	天和元(1681)年	599	右/3-1
B第一	大石頼母書状	清書本（別筆）	1軸	天和2(1682)年筆	600	右/3-2
B第一	松浦鎮信詠和歌	清書本（別筆）	1軸	江戸前期筆	601	右/3-3
B第一	松浦静山熙詮三筆合装	清書本（別筆）	1軸	江戸後期から末期	602	右/4
B第一	三宝三天図	清書本（別筆）	1軸	江戸後期筆	603	右/3-5
B第一	三宝三天之添書状	清書本（別筆）	4枚	江戸後期頃	603	右/3-5附属
B第一	備立之図	清書本（別筆）	1枚	江戸前期筆	604	右/3-6
B第一	山鹿素行請書控（北条氏長宛）	清書本（別筆）	1軸	寛文6(1666)年筆	607	番外

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	武教全書	稿本（別筆）	2冊	不明	415	ク/203/1412～1413
B第一	武家事紀	清書本・稿本および自筆他筆確認不可能	確認不可能	不明	416	キ/50
B第一	武家全書	清書本・稿本および自筆他筆確認不可能	確認不可能	不明	417	キ/55
B第一	兵法神武雄備集	清書本・稿本および自筆他筆確認不可能	確認不可能	不明	418	キ/74
B第一	武教全書	清書本（別筆）	6帖	享保8(1723)年写	420	キ/53/603
B第一	心経消災陀羅尼并通回向	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	453-1	た/32
B第一	佛智禅師説法	清書本（別筆）	1冊	幕末から明治頃の写か	453-2	た/32
B第一	第五散兵合図	清書本（別筆）	1冊	明治期か	453-3	た/32
B第一	武家事紀	清書本（別筆）	1冊	江戸前期写	454	た/33
B第一	雑兵書	稿本（別筆）	5点	江戸中期写	455	た/34
B第一	〔宗参寺仏事香典覚書〕	稿本（別筆）	3点	不明	456-1～3	左/35
B第一	〔雑書類〕	稿本（別筆）	10点	江戸前期～中期写	457	た/36
B第一	兵法雄備集	不明	2冊	江戸後期	467	た/46
B第一	惟揚庫書籍目録	稿本（別筆）	1冊	慶応元(1865)年	468-1	た/47
B第一	惟揚庫書籍目録	清書本（別筆）	1冊	文久元(1861)年	468-2	た/47
B第一	積徳堂御蔵書目録	清書本（別筆）	1冊	不明	469-1	た/48
B第一	惟揚庫御蔵之図	清書本（別筆）	1冊	不明	469-2	た/48
B第一	旧表紙ほか	不明	20点	不明	605-1～21	番外
B第一	端本一括	稿本（別筆）	8点	不明	606-1～8	番外
B第一	兵法雄鑑	清書本（自筆）	5冊	江戸初期写	413	ク/258/1489～1493
B第一	安政三年大組々順和	清書本（別筆）	1冊	安政3(1856)年写	422	た/1
B第一	御小姓組分限帳	稿本（別筆）	1冊	江戸中期	423	た/2
B第一	御大名御旗本御誓詞云々	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	424	た/3
B第一	御旗本三備人数控	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	425	た/4
B第一	長崎御越御行列	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	426	た/5
B第一	五拾騎七備押前云々	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	427	た/6
B第一	旗本行軍	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	428	た/7
B第一	旗本行軍	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	429	た/8
B第一	武教全目録	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	430	た/9
B第一	軍礼之内頭対面ヨリ法令前迄	稿本（別筆）	1冊	天保7(1836)年写	431	た/10
B第一	客戦心得之事	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	432	た/11
B第一	御小姓組御預之節之覚	稿本（別筆）	1冊	江戸後期	433	た/12
B第一	武教小学	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	434	た/13
B第一	山鹿講集	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	435	た/14
B第一	〔伏題軍学書〕	稿本（別筆）	1冊	嘉永3(1850)年刊	436	た/15
B第一	雄備集奥義	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	437	た/16
B第一	武教全書巻四	稿本（別筆）	1冊	弘化2(1845)奥書	438	た/17
B第一	松浦法印征韓日記抄	刊本	1冊	明治27(1894)年版	439	た/18
B第一	武家事紀	稿本（別筆）	1冊	安政6(1859)年写	440	た/19
B第一	山鹿流秘伝縄張図	清書本（別筆）	1冊	文久元(1861)年奥書	441	た/20
B第一	配所残筆	稿本（別筆）	1冊	延宝3(1675)年奥書	442	た/21
B第一	井上又八御預日記	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	443	た/22
B第一	三備一同ノ立法	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	444	た/23
B第一	武具等雑記	稿本（別筆）	1冊	室町末期写	445-1	た/24-1
B第一	武具等雑記	稿本（別筆）	1冊	室町末期写	445-2	た/24-2
B第一	武教全書	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	446	た/25
B第一	武具短歌図考	稿本（別筆）	2冊	江戸後期写	447	た/26
B第一	城郭図断片	清書本（別筆）	1枚	元禄頃写	449	た/28
B第一	序段間書ほか	稿本（別筆）	4点	江戸後期写	450-1～4	た/29
B第一	諸手九拾騎三備器械用具ほか	清書本（別筆） 稿本（別筆）	4点	江戸末期写	451-1～4	た/30

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	大江山酒呑童子	稿本（別筆）	39枚。 （「下三 （～四二） あり」。欠 損している ものもあ り。一・ 二・二九欠 紙）	江戸中期写か	452-1	た/31-1
B第一	大星目録単稿断簡	稿本（別筆）	7枚	江戸後期写	452-2	た/31-2
B第一	ひなかた	清書本（別筆）	1～27	江戸中期写か	452-3	た/31-3
B第一	甲冑考	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	458	た/37
B第一	殿様御成之節式	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	459-1	た/38-1
B第一	上使之節古田火廻相勤控	稿本（別筆）	1冊	天保9(1838)年、江戸後 期写	459-2	た/38-2
B第一	惟揚庫修覆入目録	稿本（別筆）	1冊	万延元(1860)年、江戸 後期写	459-3	た/38-3
B第一	具足・武具の控	稿本（別筆）	1冊	不明	460	た/39-1
B第一	具足着用次第	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	461A	た/40
B第一	愚足註文	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	461B-1	た/40-1
B第一	御具足註文	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	461B-2	た/40-2
B第一	〔御触書等書付写〕	稿本（別筆）	1冊	宝暦9(1759)年写	464	た/43
B第一	夜守ほか	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	462	た/41
B第一	高道先生講戦法	清書本（別筆）	1冊	宝暦年間、江戸後期写	463	た/42
B第一	火難行列用法	稿本（別筆）	4枚	宝暦5(1755)年筆	465	た/44
B第一	雑録	清書本（別筆）	1冊	明和3(1766)写か	466	た/45
B第一	武教小学	清書本（別筆）	1帖	江戸前期頃写	470	た/49
B第一	武教小学	清書本（別筆）	1帖	江戸後期写	471	た/50
B第一	武教全書	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	472	た/51
B第一	御掛合之覚	清書本（別筆）	1冊	不明	473	た/52-1
B第一	百千鳥	清書本（別筆）	1冊	江戸中期	473	た/52-2
B第一	五拾騎一備人数同小屋割	稿本（別筆）	1冊	江戸中期写	473	た/52-3
B第一	五拾騎人数積	稿本（別筆）	1冊	享保12(1727)年写	473	た/52-4
B第一	地形	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	474	た/53
B第一	名方類証医事大全	清書本（別筆）	1冊	天正20(1592)年写	475	た/54
B第一	〔源家蜂須賀系図他二種〕	清書本（別筆）	3点31葉	江戸後期写	476	た/55
B第一	万病回春	稿本（別筆）	1冊	慶長18(1613)年写	477	た/56
B第一	武教全書	清書本（別筆）	1冊	江戸後期写	478	た/57-1
B第一	武教全書六	清書本（別筆）	1冊	不明	478	た/57-2
B第一	卜筮盲節	清書本（別筆）	1冊	江戸後期	479-1	た/58-1
B第一	武教全書聞書	稿本（別筆）	2冊	江戸後期写か	479-2	た/58-2
B第一	兵鏡略図	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	480	た/59
B第一	写本四種断簡	稿本（別筆）・ 清書本（別筆）	4点	江戸中期頃写	481	た/60
B第一	兵法神武雄備集	清書本（素行筆 か）	1冊	江戸初期写	482	た/61
B第一	伊勢物語注釈	清書本（別筆）	1冊	江戸初期写	483	た/62
B第一	易関係書	稿本（別筆）	1冊	江戸前期頃写	484	た/63
B第一	陣立図	清書本（別筆）	8枚	江戸後期写	485	た/64
B第一	断簡	稿本（別筆）	3括	江戸中後期頃	486	た/65
B第一	幕府役職名	稿本（別筆）	2冊	江戸後期写	487	た/66
B第一	写本残簡	清書本（別筆）	4括	不明	488	た/67
B第一	弟子入祝儀目録	清書本（別筆）	4通	江戸中期頃	489-1	た/68-1
B第一	東海道中記残簡	稿本（別筆）	1冊	江戸後期頃	489-2	た/68-2
B第一	乗馬関係書	清書本（別筆）	1冊	江戸中期頃刊	489-3	た/68-3
B第一	不明〔兵法書〕	稿本（別筆）	1冊	江戸後期写	489-4	た/68-4
B第一	和歌注釈残葉一葉	不明	1枚	不明	492	た/71
B第一	兵書	不明	2括	いずれも江戸後期か	490の (1) ～ (139)	た/69

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	書状類等	清書本（別筆） 稿本（自筆・別	20通	江戸中期～後期	493	た/72
B第一	潜雄居類書	稿本（素行自筆 と取り混ぜ・素 行他筆）	もと9冊	寛文8(1668)年写か	491	た/70
B第一	日本図	清書本（別筆）	1枚	江戸中期	494-1	左/1-1-1
B第一	駿河国図	清書本（別筆）	1紙	不明	494-2	左/1-1-2
B第一	上関ヨリ長崎肥後迄海路	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	494-3	左/1-1-3
B第一	江戸大絵図	清書本（別筆）	1枚	不明	495	左/1-2
B第一	山鹿平馬義行縄張+包み紙1枚	清書本（別筆）	16紙	3は元禄5(1692)年、11 は宝永7(1710)年写	496	左/1-3
B第一	隊列之図	清書本（別筆）	1枚	不明	497-1	左/1-4
B第一	断簡	稿本（別筆）	1枚	不明	497-2	左/1-4
B第一	陣備図	稿本（素行自 筆）	3枚	不明	497-3- 1～3	左/1-4
B第一	断簡	稿本（別筆）	2枚	不明	497-4- 1～2	左/1-4
B第一	軍の扇図	稿本（別筆）	2枚	不明	497-5	左/1-4
B第一	陣構図	清書本（別筆）	5枚	不明	497-6 -1～8	左/1-4
B第一	陣構之図	稿本（別筆）	2枚	不明	497-7	左/1-4
B第一	陣構之図	清書本（別筆）	1枚	不明	497-8- 1	左/1-4
B第一	陣構之図	清書本（別筆）	2枚	不明	497-9	左/1-4
B第一	陣備及び野陣図	清書本（別筆）	1枚	不明	497 - 10	左/1-4
B第一	本陣三図	清書本（別筆）	1枚	不明	497-11	左/1-4
B第一	城構之図	清書本（別筆）	1枚	天明元(1781)年、年記	497-12	左/1-4
B第一	山鹿素行子四方規矩	包紙	10枚	宝暦7(1757)奥書	497-13	左/1-4
B第一	陣構之図	稿本（別筆）	1枚	不明	497-14	左/1-4
B第一	炮術の品々	稿本（別筆）	4枚	不明	497-15	左/1-4
B第一	書付断簡	稿本（別筆）	6枚	不明	497- 16-1～ 6	左/1-4
B第一	備陣図	稿本（別筆）	2枚	不明	497- 17-1～ 2	左/1-4
B第一	縄張図・陣立図	清書本（別筆）	11点	江戸前期～後期	498-1 ～11	左/1-5
B第一	合戦図小図集（いずれも淡彩）	清書本（別筆）	13枚	江戸中期	499	左/1-6
B第一	城縄張図	不明	15鋪	江戸後期	500	左/1-7
B第一	合戦図	清書本（別筆）	18点20枚	江戸後期頃	501-1 ～18-3	左/1-8-1～17
B第一	葦山寄合戦図	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-1	左/1-8-1
B第一	上田原合戦之事	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-2	左/1-8-2
B第一	知安川合戦之図	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-3	左/1-8-3
B第一	〔西条山・清野宿、チクマ川図〕	清書本（別筆）	1帖	江戸後期頃	501-4	左/1-8-4
B第一	信濃国川中嶋合戦図	清書本（別筆）	1紙	江戸後期頃	501-5	左/1-8-5
B第一	〔勝山城方角の図〕	清書本（別筆）	1紙	江戸後期頃	501-6	左/1-8-6
B第一	〔天正八年三月伊豆舟軍の図〕	不明	1紙	江戸後期頃	501-7	左/1-8-7
B第一	〔天正八年三月伊豆舟軍の図〕	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-8	左/1-8-8
B第一	秋山伯耆守東美濃上村二於テ合戦事	清書本（別筆）	1紙	江戸後期頃	501-9	左/1-8-9
B第一	早川弥三左衛門計略之図	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-10	左/1-8-10
B第一	山城国山崎地形図	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-11	左/1-8-11
B第一	相州三増合戦事	清書本（別筆）	1枚	江戸後期頃	501-12	左/1-8-12
B第一	〔城郭図〕	清書本（別筆）	1枚	文政3(1820)年	501-13	左/1-8-13
B第一	〔城の図〕	清書本（別筆）	1枚	天和2(1682)年	501-14	左/1-8-14
B第一	〔城の図〕	清書本（別筆）	1枚	延宝8(1680)年	501-15	左/1-8-15
B第一	濃州岐阜瑞竜寺ノ城図	清書本（別筆）	1鋪	江戸後期頃	501-16	左/1-8-16
B第一	藤堂・井伊矢尾久保寺合戦場図	清書本（別筆）	1鋪	江戸後期頃	501-17	左/1-8-17
B第一	相州三増合戦絵図	清書本（別筆）	3枚	江戸後期頃	501- 18-1～ 3	左/1-8-18

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第一	和歌筆写	清書本（素行自筆）	1軸	不明	502-1	左/1-9
B第一	山形、長谷堂合戦図	清書本（素行自筆）	1枚	不明	502-2	左/1-9
B第一	城図 合戦図	清書本（素行自筆）	1枚	不明	502-3	左/1-9
B第一	城図 合戦図	清書本（素行自筆）	1枚	不明	503-1	左/1-10
B第一	駿河国図	清書本（別筆）	1枚	不明	504-1	左/1-11-1
B第一	駿河国図	清書本（別筆）	1枚	江戸中期頃か	504-2	左/1-11-2
B第一	〔駿河国図断片〕	清書本（別筆）	22枚（もと1枚）	不明	504-3	左/1-11-3
B第一	〔摂津国河内国絵図〕	清書本（別筆）	1枚	江戸中期か	505-1	左/1-12
B第一	〔縄張図断片〕	不明	15枚（もと1枚）糊ハガレすべて断片状態。仮に番号を付して復元に備える	江戸中期	505-2	左/1-12-2
B第一	〔縄張図断片〕	清書本（別筆）	4枚	江戸中期筆か	505-3	左/1-12-3
B第一	〔縄張図各種断片〕	清書本（別筆）	20枚	江戸中・後期筆	505-4	左/1-12-4
B第一	〔城図断片類〕	清書本（別筆）	3袋	延宝年間～江戸後期筆	506	左/1-13
B第一	〔信州飯田城之図ほか〕	清書本（別筆）	目録3枚・絵図46鋪・不明断簡13	江戸後期	507	左/1-14
B第一	讃州丸亀之城ほか	清書本（別筆） 稿本（別筆）	49点	江戸前期～後期	508	左/1-15
B第一	駿州奥津八幡平対陣之図	清書本（別筆） 稿本（別筆）	36鋪	江戸後期	510	左/1-17
B第一	〔濃州岐阜之図ほか〕	清書本（別筆）	目録1葉 絵図24鋪 （目録には「計貳拾八図」）	不明	509	左/1-16

Bリスト第二分冊						
リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	[濃州岐阜之図ほか]	不明	目録1葉 絵図24鋪 (目録には「計28図」)	江戸後期	509	左/1-16
B第二	駿河国図五帖続之図 一～四	清書本(別筆)	4枚	江戸中期か	511	左/1-18
B第二	因幡国図他 一～一六	清書本(別筆)	17鋪	江戸初期・前期・後期	512	左/1-19
B第二	[伊豆国図] 一～五八	清書本(別筆)	1鋪57枚+1枚	江戸初期	513	左/1-20
B第二	[素行会関係写真と資料ほか]		1束		514	
B第二	[信玄陣営図・断簡] 一～六一	清書本・稿本まじり (全て別筆)	図1鋪/断簡類55枚	江戸後期	515	左/3-2
B第二	備営	清書本(自筆)	紙数2枚	江戸前期	516-1	左/3-3-1
B第二	信玄陣営図	清書本(自筆)	紙数1枚	江戸前期	516-2	左/3-3-2
B第二	[城縄張図]	清書本(別筆)	紙数1枚	貞享2(1685)年	516-3	左/3-3-3
B第二	濃州岐阜之図	清書本(別筆)	紙数1枚	江戸前期	516-4	左/3-3-4
B第二	[備営]	清書本(別筆)	紙数1枚	江戸前期	516-5	左/3-3-5
B第二	[五行座備方円五色絵図]	清書本(別筆)	断簡4紙	江戸前期	516-6	左/3-3-6
B第二	[山鹿流陣太鼓図]	清書本(別筆)	紙数1枚	江戸前期	516-7	左/3-3-7
B第二	[合戦図]	清書本(別筆)	6鋪	江戸中期	517	左/3-4
B第二	[城図]	清書本(別筆)	3鋪	不明	518	左/3-5
B第二	[合戦図]	清書本・稿本まじり (全て別筆)	7鋪	江戸中期	519	左/3-6
B第二	[原ノ城攻図] 他	清書本、稿本(別筆)	5紙	江戸後期	520	左/3-7
B第二	[備営図草稿]	不明	包紙1枚	不明	521	左/3-8
B第二	[備営図草稿]	清書本(自筆)	1鋪	江戸前期	521-1	左/3-8-1
B第二	[夫馬通馬之陳図並御陳取図]	稿本(自筆)	1鋪6枚	江戸前期	521-2	左/3-8-2
B第二	夫馬通馬之陳図	清書本(自筆)	1鋪	江戸前期	521-3	左/3-8-3
B第二	五十騎一陣座備図	清書本(自筆)	1鋪	江戸前期	521-4	左/3-8-4
B第二	[方円座備作法図他]	稿本(自筆)	断簡24枚	江戸前期	521-5	左/3-8-5
B第二	合戦絵巻粉本断簡]	稿本(別筆)	6断簡	江戸前期	522	左/3-9・左/3-12・左/3-13・左/3-15・左/3-16・左/3-17
B第二	[大江山酒呑童子残欠本]	稿本(別筆)	1巻4葉(5紙)	江戸期	523	左/3-10
B第二	[撰津国ヨリ長崎迄海路図]	清書本(別筆)	1巻	江戸前期(寛文)頃	524	左/3-11
B第二	旗本備絵図	清書本(別筆)	1巻	江戸前期	527	左/3-14
B第二	[観中公十二ヶ月御歌]	清書本(別筆)	12巻	不明	531	左/3-18
B第二	[武田信玄陣の図]	清書本(別筆)	1巻	江戸前期頃	532	左/3-19
B第二	[家禄状并印證]	清書本(別筆)	家禄状1通の他氏子 札5枚 家禄状の帯 金1枚 以上の包紙1 枚	明治3～4(1870～ 1871)年	533	左/3-20
B第二	[日本將軍一覽]	清書本(別筆)	1軸	天和(1681～1684)頃	534	左/3-23
B第二	[旗本]	清書本(別筆)	1鋪	江戸前期	536	左/3-22
B第二	学公御書	清書本(別筆)	1軸	室町後期	537	左/3-22
B第二	[陣立大図]	清書本(別筆)	2鋪	江戸中期	538	左/3-24
B第二	神代系図	清書本(別筆)	1軸	天和(1681～1684)頃	539	左/3-25
B第二	三重円図	清書本(別筆)	1巻	享保9(1724)年	540-A	左/3-26
B第二	武具短歌	清書本(自筆別筆の標 記なし)	1巻	江戸後期刊	540-B	左/3-26
B第二	二十四忽勝負知悉述事	清書本(素行筆か)	1巻	江戸前期	540-C	左/3-26
B第二	乃木希典「中朝事実」序文墨蹟	清書本(別筆)	1紙	明治40(1907)年	542	左/3-28
B第二	[祭辞]		1括		543	
B第二	[中山道里程標扇]	清書本(別筆)	1紙	江戸後期頃	544	左/3-30
B第二	[鎧甲図]	清書本(素行自筆)	13枚	江戸前期	547-1	右/1-3-1
B第二	[鎧甲図]	稿本(別筆)	1帖(8枚仮綴)	江戸後期	547-2	右/1-3-2
B第二	[鎧甲図]	清書本(別筆)	1帖(8枚仮綴)	江戸前期	547-3	右/1-3-3
B第二	[明珍家累代甲図]	稿本(別筆)	1帖(10枚仮綴)	江戸前期	547-4	右/1-3-4
B第二	氏長分間之伝	稿本(別筆)	1鋪	江戸初期	549	右/1-5

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-1	右/1-7-1
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-2	右/1-7-2
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-3	右/1-7-3
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-4	右/1-7-4
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	2枚	江戸前期	551-5・551-5	右/1-7-5
B第二	[陣容印表]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	551-6	右/1-7-6
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1紙	江戸前期	551-7	右/1-7-7
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-8	右/1-7-8
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-9	右/1-7-9
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-10	右/1-7-10
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	断片6枚	江戸前期	551-11	右/1-7-11
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	2枚	江戸前期	551-12	右/1-7-12
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	方眼紙様のもの4枚 付箋多数 札1枚 山鹿高賀かきつけ1枚	江戸前期	551-13	右/1-7-13
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1紙	江戸前期	551-14	右/1-7-14
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-15	右/1-7-15
B第二	[外張出法図]	稿本（別筆）	1紙	江戸前期	551-16	右/1-7-16
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	551-17	右/1-7-17
B第二	[測量法図]	清書本（別筆）	16枚	江戸後期	551-18	右/1-7-18A・右/1-7-18B・右/1-7-18C・右/1-7-18D・右/1-7-18E・右/1-7-18F
B第二	[外張出法図]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	551-19	右/1-7-19
B第二	[陣容図]	稿本（別筆）	1紙	江戸前期	551-20	右/1-7-20
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	551-21	右/1-7-21
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-22	右/1-7-22
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	3枚	不明	551-23	右/1-7-23
B第二	[馬出之図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	551-24	右/1-7-24
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	551-25	右/1-7-25
B第二	[陣容図]	不明	1紙	江戸前期	551-26	右/1-7-26
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1紙	江戸中期	551-27	右/1-7-27
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	552-1	右/1-8-1
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	552-2	右/1-8-2
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	552-3	右/1-8-3
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	552-4	右/1-8-4
B第二	[縄張図]	稿本（素行自筆か）	1鋪	江戸前期	552-5	右/1-8-5
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1枚	江戸前期	552-6	右/1-8-6
B第二	御代々之縄張 一括	以下、右/1-8-7-1～4参照。				
B第二	一 山鹿藤助高基先生御縄張三枚「廣瀬」印	稿本（別筆）	3枚	不明	552-7-1	右/1-8-7-1
B第二	二ノ一～六 山鹿高通（高益）公	稿本（別筆）	6枚	不明	552-7-2	右/1-8-7-2
B第二	三ノ一～四 山鹿高満公（原之助）	清書本（別筆）	4枚	不明	552-7-3	右/1-8-7-3
B第二	四ノ一～三 山鹿高英公	清書本（別筆）	3枚	不明	552-7-4	右/1-8-7-4
B第二	[縄張図]	清書本（素行筆力）	1鋪	江戸前期	552-8	右/1-8-8
B第二	二之門之図	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-9	右/1-8-9
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-10	右/1-8-10
B第二	[陣容図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-11	右/1-8-11
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-12	右/1-8-12
B第二	[御代々之縄城図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-13	右/1-8-13
B第二	[縄張図]	清書本（素行自筆力）	1紙	江戸前期	552-14	右/1-8-14
B第二	[縄張図]	清書本（素行自筆力）	1鋪	江戸前期	552-15	右/1-8-15
B第二	[縄張図]	稿本（素行自筆力）	1鋪	江戸前期	552-16	右/1-8-16
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-17	右/1-8-17
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-18	右/1-8-18

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	天明7(1787)年	552-19	右/1-8-19
B第二	[縄張図]	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸前期	552-20	右/1-8-20
B第二	[平城図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-21	右/1-8-21
B第二	[陰図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-22	右/1-8-22
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-23	右/1-8-23
B第二	[縄張図]	清書本（素行自筆力）	1鋪	江戸前期	552-24	右/1-8-24
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-25	右/1-8-25
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-26	右/1-8-26
B第二	[縄張図]	稿本（自筆）	1鋪	江戸前期	552-27	右/1-8-27
B第二	[先考並小口之図]	稿本（別筆）	1紙	江戸前期	552-28	右/1-8-28
B第二	[縄張図]	稿本（素行自筆）	1鋪	江戸前期	552-29	右/1-8-29
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1鋪	江戸前期	552-30	右/1-8-30
B第二	[陣営交変法図]	清書本（別筆）	1鋪	明暦2(1656)年	571	右/2-6
B第二	[備営]	清書本（素行自筆力）	1鋪	江戸前期	579-1	右/2-14-1
B第二	[尾畑流チキリノ本図]	清書本（素行自筆）	1紙	江戸初期	579-2	右/2-14-2
B第二	[五万石御軍役座備]	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸初期	579-3	右/2-14-3
B第二	[方円小陣取図]	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸初期	579-4	右/2-14-4
B第二	[行烈座備営法図]	清書本（素行自筆）	1紙	江戸初期	579-5	右/2-14-5
B第二	城図	清書本（素行自筆）	1紙	江戸初期	579-6	右/2-14-6
B第二	[本晋四軍図]	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸初期	579-7	右/2-14-7
B第二	[北条城縄張]	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸初期	579-8	右/2-14-8
B第二	諸葛亮八陣為六旧法図	清書本（素行自筆）	1鋪	江戸前期	579-9	右/2-14-9
B第二	[北条氏長九々之城]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	581-1	右/2-16-1
B第二	[北条氏長図之]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	581-2	右/2-16-2
B第二	[江戸城縄張]	清書本（別筆）	1枚	寛永10(1633)年	581-3	右/2-16-3
B第二	[北条氏長平山城]	清書本（別筆）	1枚	江戸前期	581-4	右/2-16-4
B第二	[北条氏長公縄張]	清書本（別筆）	1枚	享保9(1724)年	581-5	右/2-16-5
B第二	[北条氏長平山城図]	稿本（別筆）	6枚	江戸初期	581-6	右/2-16-6
B第二	[北条氏長図之]	清書本（別筆）	2枚（うち断片1紙）	江戸初期	581-7	右/2-16-7
B第二	[尾畑景憲縄張]	清書本（別筆）	2枚	江戸中期	581-8	右/2-16-8
B第二	[北条氏長縄張]	清書本（別筆）	2枚	江戸初期	581-9	右/2-16-9
B第二	[北条氏長縄張]	稿本（別筆）	1枚	江戸後期	581-10	右/2-16-10
B第二	[北条氏長隠城之図]	清書本（別筆）	1鋪	享保9(1724)年	581-11	右/2-16-11
B第二	[山鹿家書簡類]	稿本（別筆）	12通	江戸後期	586	右/2-21
B第二	[山鹿家消息]	不明	25通	江戸後期	588	右2-23
B第二	[山鹿家書簡]	清書本（別筆）	1束	江戸後期頃	589	右2-24
B第二	開門法	稿本（素行自筆）	1冊	江戸前期	593	右2-28
B第二	三重円図	清書本（別筆）	1鋪2枚	江戸前期(1655～1658)	594	右2-29
B第二	[御船図]	清書本（別筆）	外包1枚絵図19点及び断簡	江戸後期	545	右1-1
B第二	[御軍役書]	清書本（別筆）	外包1枚（但し糊離れ）図1鋪	江戸後期頃	546-A	右1-2-1
B第二	御軍役御行列	清書本（別筆）	外包1、行列図1帖（2ノ1から6）	江戸後期頃	546-B	右1-2-2
B第二	御人数積帳并御行列	清書本（別筆）	外包1、図1鋪	江戸後期頃	546-C	右1-2-3
B第二	[不明断簡]	清書本（別筆）	2点	江戸後期頃	546-D	右1-2-4
B第二	城築秘伝	稿本（別筆）	2枚	明和5(1768)年	548	右1-4-1
B第二	[山鹿家紋]	清書本（別筆）	2枚	不明	548	右1-4-2
B第二	太鼓巴之事	清書本（別筆）	3枚	江戸中期	548	右1-4-3
B第二	[軍鞭]	清書本（別筆）	1通	江戸中期	548	右1-4-4
B第二	[山鹿高賀縄張図]	清書本・稿本まじり（別筆）	5鋪	江戸中期頃	550	右1-6
B第二	山鹿素行累代縄張図（含断片）	清書本稿本まじり	1括(1～21)	江戸期	553	右1-9
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1枚	宝暦11(1761)年	554-A	右1-10-1
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	1枚	江戸中期頃か	554-B	右1-10-2
B第二	[縄張図]	清書本（別筆）	28鋪29点	正徳・享保・延宝・宝暦・宝永など	555	右1-11

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	〔鹿狩の図ほか〕	計13点。以下、右1-12-1～13参照。				
B第二	〔鹿狩の図ほか〕一 下総国葛飾郡小金中野牧御鹿狩絵図	清書本（別筆）	1紙	享保11(1726)年	556-A	右1-12-1
B第二	〔鹿狩の図ほか〕二 〔城図〕	清書本（別筆）	1紙	宝永7(1710)年	556-A	右1-12-2
B第二	〔鹿狩の図ほか〕三 下総国葛飾郡小金原御鹿狩場図	清書本（別筆）	1紙	不明	556-A	右1-12-3
B第二	〔鹿狩の図ほか〕四ノ一～二 駒場原御狩之図	稿本（別筆）	全2紙	不明	556-A	右1-12-4
B第二	〔鹿狩の図ほか〕五ノ一～二 〔城図〕	不明	全2紙	不明	556-A	右1-12-5
B第二	〔鹿狩の図ほか〕六ノ一～二 旗本備之図	清書本・稿本まじり（別筆）	全2紙	不明	556-A	右1-12-6
B第二	〔鹿狩の図ほか〕七ノ一～二 おそのい山御鹿狩之図	不明	全2紙	不明	556-A	右1-12-7
B第二	〔鹿狩の図ほか〕八 〔御狩図〕	不明	1紙	不明	556-A	右1-12-8
B第二	〔鹿狩の図ほか〕九ノ一～五 小金原御鹿狩図	稿本（別筆）	全5紙	享保11(1726)年	556-A	右1-12-9
B第二	〔鹿狩の図ほか〕十ノ一～二 〔御狩之図〕	清書本（別筆）	全2紙	不明	556-A	右1-12-10
B第二	〔鹿狩の図ほか〕一一 下総小金原自江戸御鹿狩之節御口被仰付	清書本（別筆）	1紙	享保10(1725)年	556-A	右1-12-11
B第二	〔鹿狩の図ほか〕一二 〔布陣色指定〕	清書本（別筆）	1紙	不明	556-A	右1-12-12
B第二	〔鹿狩の図ほか〕一三 大手御番平日之次筆	不明	1紙	不明	556-A	右1-12-13
B第二	縄張図ほか	清書本・稿本まじり（別筆）	82鋪84点	江戸中期～後期。年号が明記されている資料は以下の通り。 11、正徳6(1716)年 15、安永9(1780)年 16、文政3(1820)年 24、天和元(1681)年 25、天和3(1683)年 40、安永4(1775)年 45、元禄元(1688)年 66、明和4(1767)年 67、天和元(1681)年 72、天和3(1683)年 74、享保2(1717)年 78、享保5(1720)年 80、享保17(1732)年 83、享保19(1734)年 84、安永2(1773)年	557	右1-13
B第二	〔高忠縄張〕	稿本（別筆）	剥離2枚（もと1枚）	宝永2(1705)年	558-A	右1-14-1
B第二	〔高忠縄張〕	稿本（別筆）	1枚	安永9(1780)年	558-B	右1-14-2
B第二	〔江戸城図〕他	清書本・稿本まじり（別筆）	絵図37鋪	江戸後期頃。年号が明記されている資料は以下の通り。 28、享保2(1717)年 34、天和元(1681)年	559	右1-15
B第二	〔縄張図〕	木版（別筆）	1括。外包、札の計2点附属。札2点含む114点。	江戸中期～後期	560	右1-16
B第二	朱子家訓	木版（別筆）	1枚	江戸中後期か	561	右1-17
B第二	〔縄張図・縄張図断簡〕	清書本・稿本まじり（別筆）	1括115点	江戸後期頃	562A	右1-18A
B第二	〔軍船図〕	清書本・稿本まじり（別筆）	1括119点	江戸中期頃	562B	右1-18B
B第二	〔合戦図・縄張図〕	清書本・稿本まじり（別筆）	絵図7鋪	不明	563A	右1-19
B第二	〔合戦図・縄張図〕	清書本・稿本まじり（別筆）	5束119点	不明	563B	右1-19

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	[門人縄張]	清書本・稿本まじり (別筆)	34鋪	江戸中期頃。年号が明記された資料は以下の通り。 7、宝永5(1708)年 11、享保10(1725)年 13、宝暦10(1760)年 14、享保15(1730)年 15、天明7(1787)年 17、享保17(1732)年	564	右1-20
B第二	[縄張図]	清書本・稿本まじり (別筆)	45鋪47点	江戸後期頃。年号が明記されている資料は以下の通り。 18、宝暦9(1759)年 20、享保10(1725)年 21、享保17(1732)年 23、享保6(1721)年 24、宝永3(1706)年 26、宝永2(1705)年 27、享保10(1725)年 28、享保12(1727)年 29、享保19(1734)年 30、宝暦2(1752)年 31、享保6(1721)年 32、寛政8(1796)年 34、宝永8(1711)年	565	右1-21
B第二	[城図]	清書本(別筆)	30鋪	江戸後期頃	566	右2-1
B第二	[三河国長篠合戦図]	清書本・稿本まじり (別筆)	4鋪	江戸後期頃	567	右2-2
B第二	[越後高田城図他]	清書本(別筆)	25鋪10点	江戸後期頃	568	右2-3
B第二	[城絵図]	清書本(別筆)	絵図60鋪		569	右2-4
B第二	[津軽監物以下門弟縄張]	清書本(別筆)	28鋪	江戸後期。年号が明記された資料は以下の通り。 16、天和2(1682)年 17、宝暦10(1760)年 18、寛政8(1796)年 19、享保17(1732)年 20、享保3(1718)年 21、享保13(1728)年 22、享保18(1733)年 23、享保19(1734)年 24、享保16(1731)年 25、天明7(1787)年 26、享保19(1734)年 27、延宝7(1679)年	570	右2-5
B第二	[陣営図]	清書本・稿本まじり (別筆)	15点	江戸前～中期	572	右2-7
B第二	[鎌倉絵図ほか絵図類断簡]	清書本(別筆)	7点	江戸後期	573	右2-8
B第二	[陣立図]	清書本(別筆)	15鋪	いずれも寛文5(1665)年～江戸後期	574	右2-9
B第二	[陣立図・陣立図断簡]	清書本・稿本まじり (別筆)	62枚	江戸後期	575	右2-10
B第二	[陣立図断簡]	清書本・稿本まじり (別筆)	糊離れによる断簡の束。1括102点。	江戸中～後期頃	576	右2-11
B第二	[各座備図]	清書本(別筆)	20鋪	江戸前期～後期。年号が明記された資料は以下の通り。 5、明和6(1769)年 19、宝永7(1710)年 20、寛永21(1644)年	577	右2-12
B第二	[城縄張図草稿]	稿本(素行自筆か)	1冊	明暦年間	578-A	右2-13A
B第二	[城縄張図]	稿本(素行自筆か)	1冊	明暦年間	578-B	右2-13B
B第二	[馬出・舁形等軍書]	清書本(素行自筆か)	1冊	江戸前期	578-C	右2-13C

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
B第二	[高恒ほか縄張図]	清書本（別筆）	19鋪、淡彩・白描。	江戸中期。年号が明記された資料は以下の通り。 5、宝永7(1710)年 6、貞享5(1688)年 7、貞享2(1685)年 8、延宝7(1679)年 9、延宝6(1678)年 11、延宝6(1678)年 12、延宝6(1678)年 13、延宝5(1677)年 15、延宝7(1679)年 16、延宝6(1678)年 19、延宝6(1678)年	580	右2-15
B第二	[縄張図・不明断簡]	清書本（別筆）	縄張図6鋪、不明断簡2束。	江戸前～中期。年号が明記された資料は以下の通り。 1、寛延4(1751)年 2、宝永6(1709)年 3、元禄13(1700)年 4、延宝7(1679)年 5、寛文5(1665)年 6、寛文5(1665)年	582	右2-17
B第二	不明断簡	稿本（別筆）	紙数24枚	不明。一部は慶長5(1600)年、正徳5(1715)年。	582	右2-17
B第二	[世界図断簡]	稿本（別筆）	1束	江戸後期	583-A	右2-18-A
B第二	大明図	稿本（別筆）	1鋪	江戸後期	583-B	右2-18-B
B第二	[縄張図]	稿本（別筆）	1鋪	江戸後期	584	右2-19
B第二	[縄張図断簡一括]	清書本・稿本まじり（別筆）	1括69点	江戸後期。年号が明記された資料は以下の通り。 54、宝永4(1707)年	585	右2-20
B第二	蝦夷戦図其の他	稿本（別筆）	11枚 断簡1括	不明	587	右2-22
B第二	[母衣ノ作方]	稿本（別筆）	断簡1括5点	江戸後期	590	右2-25
B第二	[津軽平十郎・磯谷十助書簡]	稿本（別筆）	1束	江戸後期	591	右2-26
B第二	猪鹿ノ解キ方	稿本（別筆）	5枚	不明	592	右2-27
B第二	山鹿家紋	稿本（別筆）	3枚	不明	595	右2-30
B第二	[楠公合戦図]	稿本（別筆）	3点	江戸後期	596	右2-31
B第二	[出雲国図] 他	稿本（別筆）	5点	江戸後期	597	右2-32
B第二	[方円小陣取図]	清書本（別筆）	1束9点	江戸後期。年号が明記されている資料は以下の通り。 3. 享保11(1726)年	598	右2-33
B第二	不明残簡集	稿本（別筆）	21枚	年号が明記されている資料は以下の通り。 8. 宝暦5(1755)年 9. 明和2(1765)年	608-1	右3
B第二	楯板之図	稿本（別筆）	1冊	不明	608-2	右3
B第二	砂形写紙図	清書本（別筆）	10枚	江戸後期	608-3	右3
B第二	城惣鉢伝目録	清書本（別筆）	1通	不明	609	ケ/149/1246
別	古今集	清書本（素行自筆か）	1帖20巻	貞応2(1223)年。写本年代不明。	別1	ケ/151/915
別	後撰和歌集	稿本（素行自筆か）	1冊10巻	慶安元年	別2	無し
別	堀河院百首和歌	清書本（素行自筆）	1帙1冊	不明	別3	無し
別	同次郎百首	清書本（素行自筆）	1帙1冊	不明	別4	無し
別	百人一首光広学	清書本（烏丸光広筆）	1帙1冊	不明	別5	ケ/193/351
別	句合	稿本（素行自筆）	1帙	不明	別6	ケ/188/1117
別	記録短歌	清書本（素行自筆）	1冊	不明	別7	ケ/109/869

リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	旧整理番号
別	大和物語抄	清書本（素行自筆）	1帙1冊	不明。正保3(1646)年か。	別8	無し
別	源氏引歌	清書本（素行自筆）	1帙1冊	不明	別9	無し
別	土佐日記	清書本（素行自筆）	1冊	不明	別10	無し
別	枕草子	清書本（素行自筆）	2冊	不明	別11	無し
別	吉野拾遺 上	清書本（素行自筆）	2巻1冊	不明	別12	ケ/154/918
別	隨録	稿本（素行自筆か）	1冊	不明	別13	ア/51/73
別	殘簡（軍記）	稿本（素行自筆本か）	9葉	不明	別14	無し
別	図絵跋萃	清書本（素行自筆）	1帙1冊	不明	別15	無し
別	明珍系	清書本（本文は素行自筆、外題は別筆）	1冊	不明	別16	ケ/111/87
別	紋様	稿本（素行自筆か）	1冊	不明	別17	ケ/138/899
別	違棚図	稿本（素行自筆）	1冊	不明	別18	無し
別	三木城主＝去之＝	清書本（素行自筆）	1帙1冊	延宝4(1676)年	別19	無し
別	懷中便覧	稿本（素行自筆か）	1冊	不明	別20	ア/37/57
別	読書抄録	稿本（素行自筆）	4冊	不明	別21	ア/54/1164
別	左綴	稿本（素行自筆）	1冊	不明	別22	ア/21/35
別	山鹿家譜脱落	稿本（素行自筆）	1帙	不明	別23	無し
別	国史短歌	稿本（素行自筆）	1帙	不明	別24	無し
別	断簡	稿本（素行自筆）	7葉	不明	別25	ア/59/1121
別	中院前内府通茂公口伝	清書本（素行自筆）	1冊	不明	別26	無し
別	了備大草氏並家記抄	清書本（素行自筆本）	1冊	不明	別27	無し
別	職原抄不審	清書本（素行自筆）	1冊	不明	別28	ア/48/70
別	四書句読大全	清書本	3冊	不明	別29	ア/39/59
別	寛文六年日記	稿本（素行自筆）	1紙	寛文6(1666)年	別30-1	ア/57/1119-1
別	治平要録 三	稿本	1紙	天和2(1682)年	別30-2	ア/57/1119-2
別	草稿断片	稿本（素行自筆）	1冊	不明	別31	ア/62/1171
別	諸国城図 城図 上中下乾坤	浄写本	1箱5冊	不明	別32	無し

重文指定							
リスト	書名	形態	数量	年号	通番号	整理番号	解説（備考）
重文	中朝事実（寛文九年自序）	清書本（自筆）	2冊	寛文9（1669）年	1	22-重文1	山鹿素行の著述中、最も代表的なもので、天先・中国・皇統・神器・神教・神治・神知・聖教（以上天冊）・礼儀・賞罰・武徳・祭祀・化功の13章及び附録の13条（以上地冊）より成る。「山鹿家譜並年譜」に依れば素行48才の著述で寛文9年（1669）、12月27日の条に「中朝実録成る」とあり、当初は「中朝実録」と称していたことが判明する。我国の皇統の歴史を明らかにし、神祇思想に基づく日本文化の優秀性を立証しようとしたもので、素行の本邦中朝主義を集大成したものである。この稿本はその清書本と認められるもので、天地2冊よりなり、地冊の末に附録13條を収め、全文素行の自筆に係る。首に寛文9年の自序を掲げ、本文中には全文にわたって片仮名の傍訓、送仮名、返点、朱句点、朱印が附され、上欄外に墨注記書入れがある。
重文	原源発機	清書本（自筆）	1冊	延宝6（1678）年	2	22-重文2	3巻より成り、上巻は述作の所以及び象をたてて天機の至微、下巻では係辞（64）をあげて、その意を論じている。各巻ともに陰陽論を根底として、宇宙の法則について言及したもので、素行の哲学的思考を明らかにした著作といわれる。著述年代は未詳であるが、延宝6年5月批点の上、門人津輕越中守信政に伝授されているので、それ以前の作と認められる。
重文	治教要録	清書本	20冊	明暦2（1656）年	3	22-重文3	4帙。別項の修教要録、武教要録とともに、3部作となすもので、全31巻。大学の治国、平天下に関し、中国宋明代の諸儒の説を援用し、治法の本末を明らかにしようとしたものである。本稿本はその清書本で、現存20冊、首冊の目録（序共）に始まり巻第30までを存しているが、末の第30冊は内題がない。本文は門弟の筆に係り、文中に素行の加筆がある。序文には年記がなく成立の年代を明らかにしないが、年譜等によって明暦2年の著作と認められる。
重文	修教要録（明暦二年春三月自序）	清書本	9冊	明暦2（1656）年春3月	4	22-重文4	2帙。大学の修身、齊家について、中国の古典、先儒の説を引用し、素行自身の注釈を加えたものである。朱子学を実践道德の学問として認識し、武士における修身の重要性を説いており、素行の聖学の基を定めた著作として知られている。この稿本はその清書本で、10巻10冊（第7冊に巻7・8を合冊する）。本文は門弟の筆になると思われるが、文中にはしばしば素行の自筆訂正があり、晩年に至るまで、その補訂に務めていたことが知られる。第1冊の首には、明暦甲申（丙申2年か）3日、素行35歳の時の自序があり、本書の著述意図を明らかにしている。
重文	武教要録	清書本（自他筆共）	5冊	明暦2（1656）年	5	22-重文5	修教要録、治教要録の説をうけ、兵法と道德の1致を説き、士道の本義を明らかにしようとしたもので、序文より明暦2年8月に完成したことが判明する。この清書本によれば、第4冊（第4巻）は内題に「武教要録 続集4」と掲げ、末に丙申（明暦2年）8月の素行自筆跋を収めており、さらに第5冊（第5巻）に「武教要録巻之5目録 別集」と内題し、巻末に自跋を加えて「于茲武教之始終悉矣」と記しているから、始め第1、2、3巻が正編として成立し、ついで第4を続集、第5を別集として追加し、素行自身これで完結を見たと考えていたことが明らかである。
重文	孫子句読	清書本（自筆）	1冊	明暦2（1656）年	6	22-重文-6	文中に「始計」の標目を掲げ、正楷にて筆録す。跋文及び家譜によれば明暦2年、素行35歳のとき孫子13篇句読のうちとして成立したことが窺えるが、翌年の所謂明暦の大火によって孫子句読13篇は焼失して本冊のみが伝存したことが判明する。その後、再編を計画し、なかなか実現できなかった様子が窺える。
重文	兵法要鏡録	清書本（自筆）	1冊	明暦2・3（1656・7）年頃	7	22-重文-7	主戦・伏戦、夜戦、要害等の兵法の項目を列記したもので、内容は「武教三等録」と類似している。料紙に装飾紙を用いた小冊子の清書本であって、筆風からみて自筆と判ぜられ、35、36才時の述作と思われる。
重文	兵法或問（明暦二年秋日奥書）	清書本	7冊	明暦2（1656）年	8	22-重文-8	一問一答の形で兵法の大要、城制、主戦、攻法、守法等を示したもので、第三冊を除き、6冊は自筆と認められる。第一冊首に明暦丙申（2年）秋日の自序があり、その成稿年代を示している。
重文	或問図説	草稿本（自筆）	1冊	不明	9	22-重文-9	戦術上で問題になる諸点について、陣法図等を図説したもので、文中にままた兵学に関する設文がみられる。未完成の草稿本である。

重文	雑器（火器）	清書本 （自筆）	1冊	不明	10	22-重文-10	兵学に関するもので、内題に「雑器／火器」とあり、兵器の中でも特に火器に関する自身の見解を示している。「火薬賦略」、「投砲」、「鉄砲台の事」等の標目を掲げ、各々説明を記し、文中墨略図を交える。
重文	門口集	草稿本 （自筆）	1冊	延宝7 （1679） 年以降	11	22-重文-11	兵学上の諸問題について自身の関心事項を簡条書きにて列記し、これに自答を加え、更に楠木正成、源頼朝、足利尊氏等の兵法についても論及したものである、文中に延宝6年（57才）、同7年の年記があって、その著述年代を示しており、50代後半の兵学理論の1端を著したものであろう。なお、署名の「門口」はおそらく問字を分けたものと思われる。
重文	五万石御軍役人数積同小屋割	清書本 （自筆）	1冊	不明	12	22-重文-12	5万石大名の兵制の基準を示したもので、首に馬上70騎、鉄砲150挺、弓30張、長槍80本、旗10本が御定軍役であると記している。
重文	古今戦略考	清書本 （自筆）	1冊	不明	13	22-重文-13	神武朝の孔舎衛軍から、所謂大坂の陣までの合戦について、年代順にその終結などを簡潔に列記したもので、上段に合戦名を標示し、下段には合戦の概要を述べている。
重文	賤嶽並諸戦記	草稿本 （自筆）	1冊	明暦2 （1656） 年頃	14	22-重文-14	賤ヶ岳の戦（1583年）を中心とした関ヶ原、大坂陣等の合戦記で、家康系図も交え、文中にまます墨略図を見る。本書は、その内容より推して恐らく「武家事紀二十巻」の初稿と思われる、余白に明暦2年の日記があるところから、当時にほど遠くない35才後の述作と思われる。
重文	浅井聞書	中清書本 （自筆）	1冊	不明	15	22-重文-15	内題に「姉川合戦記」とみえ、織田信長・徳川家康の連合軍と浅井長政・朝倉義景の連合軍が対峙した所謂姉川の合戦（1570年）に関する記述を中心としている。本文末には信長・家康布陣図を付す。内容から見て人からの風聞を記述し、その後加筆訂正をしたものと思われる。
重文	長久手並所々戦記	中清書本 （自筆）	1冊	延宝元 （1673） 年以前	16	22-重文-16	首題に「尾州長久手戦初終之事」とみえて、天正12年3月3日の「織田信雄の家臣を誅すること」より始まり、同年5月16日の「秀吉の大坂帰城」までを記している。所謂長久手の合戦等の戦記で、文中には墨略図を交え、内容からみて「武家事紀二十巻」の初稿本と思われる。
重文	奥州記	中清書本 （自筆）	1冊	不明	17	22-重文-17	はじめに奥州静謐事、奥州所々一揆退治事、南部御発向事等の標目を簡条書13項に掲げる。豊臣秀吉及び徳川家康の奥州征伐記で、併せて奥州の地におこった一揆の動向を記している。
重文	神君言行	清書本 （自筆）	1冊	不明	18	22-重文-18	徳川家康の言行録を収めたもので、「神君始て岐阜御見舞御登場の節」に始まり、稿末には「神君御一代御戦場」を付している。なお、文中に「高野按察家が御傍聞之、談諸予」とあるが、この高野按察家は素行が若年時に神道を学んだ光宥法印のことである。
重文	平泰時小伝	清書本 （自筆）	1冊	不明	19	22-重文-19	鎌倉幕府の執権平泰時に関する伝記で、関係記事を諸書より抄出し、年代順に掲げている。出典により真字、仮名相交わり、真字には返り点、送り仮名を付している所もある。後半には嘉禎4年6月日（ママ）泰時願文、及び泰時に関する逸話を理尽抄三六、古今著聞集第一等より集録している。
重文	織田豊臣家臣伝	清書本 （自筆）	1冊	不明	20	22-重文-20	柴田勝家、林佐渡守、森可成、坂井政尚、池田信輝など織田信長の家臣41名、堀尾吉晴、中川清秀、加藤清正など豊臣秀吉の家臣18名について、その伝を記したものである。但し、末の蜂須賀彦左衛門尉、加藤遠江守の2名は、名前のみで伝はない。
重文	廿一史人名並小伝	清書本 （一部自筆）	1冊	寛文9 （1669） 年	21	22-重文-21	廿一史所収の人名を抄録し、同史に基づいて三才図絵を勘案し、自身の見解を加え記述したものである。跋文より寛文9年、素行48才の作と認められる。
重文	古将弁（附 山鹿素行先生詩歌）	清書本 （一部自筆）	1冊	不明	22	22-重文-22	史上に著名な人物の事績をまとめたもので「読大江廣元三善善信事述」、「読平重盛事蹟」、「三将之弁（源義経、橘正成、源信玄、世称三将）」、「源義経木曾義仲之弁」を収める。末に他筆にて山鹿素行先生詩歌として（1）詩4首、和歌1首、（2）和歌6首、（3）和歌2首を書写している。

重文	諸大代談雑小武	草稿本 (自筆)	1冊	不明	23	22-重文-23	内容は、「本朝事類」と同様のものである。武将人名、地名、合戦名、あるいは諸要語など兵学に関する事項を中心とし、これをいろは順に配列するところから「いろは事類」とも称される。なお、「諸大代談雑小武」と称する表題は後人が書名と誤謬して表題としたもので、素行自身の命題ではない。
重文	性心情意志	草稿本 (自筆)	1冊	不明	24	22-重文-24	性(3紙)心(6紙)情(2紙)意(3紙)志(3紙)を標目として掲げ、各要句を儒書より抜き書きして、注記を付している。素行自筆に係る草稿本で、加筆訂正は著しい。
重文	治事記	草稿本 (自筆)	1冊	不明	25	22-重文-25	「時務篇」「国土篇」等の標目を掲げ、各標目に自身の見解を示したもので、素行の治国思想の一端を窺うことができる。
重文	治平要録(巻一、二、四、五)	清書本	4冊	天和3 (1683) 年	26	22-重文-26	1帙。治平要録は山鹿素行の聖学の本義である。「修身治国平天下」の思想を明らかにし、もって武家政治の正統性を明確にしようとしたもので、天和2年(1682)素行61才の時に著した「治平旧事」を発展させたものといわれる。清書本は現存4冊(第3巻欠)、第1冊と第3冊の原表紙に「治平要録(1, 4)」また第1冊の扉外題に「詞章 治平要録」、第3冊の扉外題に「治平要録」のそれぞれ自筆外題がある。第1冊の首は標目を掲げ、また各冊共に本文の体裁は整然としていて、この4冊が素行自筆の清書本であることを明らかにしているが、ままた文中、或いは上欄外に注記書き入れがあり、なお推敲途上にあったことを示している。草稿本2冊は、第1冊が治、第2冊が政に関するもので文意簡略、文中の訂正も著しく、初稿本の初期段階のものと思われる。第2冊第1丁に「亥四月下二日、齊家」の記があるから、天和3年(癸亥、1683)、素行62才の筆と認められる。草案13冊はいずれも本文の構成要素を示したもので、第7冊の第1丁表に「子の卯月4日」の日付けがあり、素行の没前年にあたる貞享元年(甲子、1684)の筆に係る。草案ではあるが、治平要録の大綱をみる上に重要な資料である。
重文	治平要録	草稿本	2冊	不明	27	22-重文-27	1帙
重文	治平要録	草案	13冊	不明	28	22-重文-28	1帙(4+4+5)
重文	王国之義(上中下)	清書本 (自筆)	3冊	不明	29	22-重文-29	上中下3冊より成り、附の井田図説原表紙外題によって、古今武事紀の周礼分類第4、第5巻に相当するものと認められる。中国古代の都城・儀制・王親・後宮・職官・朝儀・祭礼・飲食・器用・威儀・政法・市政等について、その概要を周礼に基づいて類別したものである。本文の体裁は整然として、清書本であることを明らかにしているが、ままた上欄外に注記があり、猶推敲の手が加えられている。
重文	附 井田図説	清書本 (自筆)	1冊	不明	30	22-重文-30	
重文	邦国之義(下)	清書本	1冊	不明	31	22-重文-31	前項「王国之義」に続くもので、周礼によって中国古代の官制を類別したものである。扉紙外題に「周礼 分類六 七」の別筆書入れがあり、これによって「王国之義」と一連の自筆稿本であったことが判明する。
重文	卿大夫之義	清書本 (自筆)	1冊	不明	32	22-重文-32	周書によって卿大夫の身分・服制・親族・礼儀・祭儀等の内容を類別したものである。巻次の記載はないが、内容よりみて周礼分類の第9巻に相当するものと思われる。
重文	士庶人之義	清書本 (自筆)	1冊	不明	33	22-重文-33	扉紙外題に「周礼 八 十」とあるところから、本書も古事武紀の著作に際して作成したもので、前掲「王国之義」、「邦国之義」、「卿大夫之義」とともに、素行の中国古代制度研究の跡を伝えている。
重文	正誠旧事	清書本 (自筆)	1冊	不明	34	22-重文-34	『大学』の誠意正心の旧事を編述したもので、首に「性・心・命・天・意・情・志・思・気・精・神・魂魄」の目次を掲げる。斉修旧事と一連の著作で、成立年時は、斉修旧事編述の以前であったといわれるが、正確な期日は未詳である。

重文	斎修旧事（巻第一、三・四、五）	清書本（自筆）	3冊	天和元（1681）年頃	35	22-重文-35	正誠旧事・治平旧事と一連の著述で、4巻から成る（巻第二、現在逸書）。「大学」の第八條に準拠して經書類から修身齊家の記事を類聚したもので、第一巻君道、第二巻臣道（現在逸書）、第三巻父子、第四巻兄弟、第五巻師弟朋友より構成される。編纂の時期は明らかではないが、「山鹿家譜並年譜」の天和元年（1681）7月3日条に「今日齊修旧事臣道終筆功」とあるので、素行60才前後の著作と考えられる。
重文	牧民忠告諺解（慶安三年春三月自跋）	清書本（自筆）	1冊	慶安3（1650）年	36	22-重文-36	元の張希孟が著した牧民忠告の諺解で、巻末の素行跋語によれば、曾祢吉次の求めに応じた講義録で、慶安3年庚寅三月廿日に著述したものである。素行29才の著で、その民政思想を知るべき資料である。本文の末には、その講義に用いた明版の刊記が併せ写されている。本書はその自筆清書本である。
重文	廻国使	草稿本（自筆）	1冊	不明	37	22-重文-37	横長本。始めに「城下、町尾、在家、寺社、道中、田畠、海辺」等の標目を掲げ、後半に廻国使見分之司法を箇条書きにする。国中巡視の使者が留意すべき諸点を列挙したもので、素行の民政面に関する施策を知るべき資料である
重文	大学論語等聞書	草稿本（自筆）	1冊	寛永14（1637）年	38	22-重文-38	横長本。3冊合本で、いずれも片仮名交りの草稿本で「大学」、「論語」の抜書である。（1）の9丁首には大学旧章一鄭玄云々、（2）の29丁目の原表紙料紙共紙に「寛永十四星 有丁丑／林子先生誦意／論語法花集」云々、（3）9丁目の原表紙には「子路憲問」とあるから、素行16才の時の著作になることが判明する。「林子先生」とあるのは素行が9才時に羅山門下にあったことから林羅山のことをさすと思われ、素行の青年時代の大学、論語ノートとして珍しい。
重文	武教三等録（上中下 明暦三年自序）	清書本（自筆）	3冊	明暦3（1657）年	39	22-重文-39	上冊首の自引によれば、素行は兵法の根本は三品、すなわち主将、官長、平士にあるとして、各々その職分を得ることが肝要と考えた。本書は、その当然の職分を明らかにするために一書を著したものであるが、その内容は項目を主としてその大概を示した点が多く、清書本ではあつがなお推敲途中の姿を示している。なお、第一冊首に竜集丁酉夏五月／武陰散人素行子」とあり、本書が明暦3年の素行36歳時に成ったことが判明する。
重文	武教七書諺義自序（寛文十三年八月仲一）	清書本（自筆）	1冊	寛文13（1673）年	40	22-重文-40	「武教七書諺義」の序を1冊としたもので、序の末に「茲年の春、偶々孫子を解するの次、牽き六書の諺義に及ぶ、侍童（磯谷義言）側に在り脱藁す」とある。素行が行った孫子、呉子、太宗問対等の兵書の講義を門弟磯谷義言が書きまとめた折に、素行が自序を草して付与したもので、本書はその終稿本と認められる。但し、その本文を別項「武教七書諺義」の自序と比べると文章に異同があり、且、序本の日付が、本書は「八月仲一」とするに対して、彼書は「八月放生日」と記している。
重文	武教七書諺義（寛文第十三八月自序）	清書本（自他筆）	12冊	寛文13（1673）年	41	22-重文-41	寛文13年、素行52才の時の著で、同13年2月始めに孫子諺義を首として、3月に孫子、呉子、4月太宗問対と行った七書の講義を門弟磯谷義言が書き留めて完成した素行の兵学論の代表的著作であるが、中でも兵学の基礎に日本中朝主義を置いた点が注目されている。草稿本は12冊で、第1冊に寛文13年8月放生日の自叙、第2冊に寛文13年初秋7月18日、孟子諺義再覧序がある。
重文	七書要証	草稿本（自筆）	1冊	延宝3（1675）年	42	22-重文-42	七書の会心の句を抜書し、これに我が国の戦史の例証を加えんと試みたものと思われるが、結果的には合戦名を記すにとどまり、その詳述はみられない。なお、表紙に「延宝三 卯四月二六日」の年紀注記があり、素行54才時の述作と思われる。
重文	七書草稿	草稿本（自筆）	2冊	寛文13（1673）年	43	22-重文-43	「七書要証」と同じく中国の七部の兵書を抄出し、作戰、軍線、行軍等の兵略上の要句を表記し併せて我が国の古今合戦の実例を挙げ、これを注記したものである。第一冊の原表紙裏には「孫子癸丑年二月四日」の奥書があり、その成稿年代を示している。
重文	問集	草稿本（自筆）	1冊	不明	44	22-重文-44	真字、半葉凡そ10行に書写され、文中には加筆訂正が著しい。その内容は諸経籍から摘出した抜き書きに自身の見解を付したもので「其次整齊之」云々より始む。

重文	本朝事類	草稿本 (自筆)	2冊	不明	45	22-重文-45	2帙。わが国の古事を類別し、各項について出典を掲げ、加えて自身の見聞資料を記述したもので、一種の類書風の内容となっている。
重文	百結事類	草稿本 (自筆)	4冊	寛文10 (1670) 年	46	22-重文-46	4帙。別項『本朝事類』と関連するもので、真字にて記述される。各項標目を掲げ、「廢務」より初めて、自身の風聞を記している。記事多きときは、細字にて2段書きにするが、まま錯簡が認められる。奥書等はないが、年譜によれば寛文10年、素行49才時の述作と思われる。
重文	章数附	草稿本 (自筆)	4冊	貞享元 (1684) 年	47	22-重文-47	延宝7年から貞享2年の間に著述されたもので、(元)・(亨)・(利)・(貞)の4冊よりなる。読書の抄録随感、兵学、儒学の講義集、他人との談話要領等を収めたもので、のちの整理のため朱筆にて章数番号を付している。文中にしばしば講義の日時、あるいは諸書抄録の日付記入があり、本書がほぼ延宝7年頃から没年前年の貞享元年にかけて筆録されたことが判明する。講義場所、受学者名等の記載もあり、素行晩年の事績を知る上にも重要な史料である。
重文	埃藁集	中清書本 (自筆)	1冊	寛永14・ 5 (1637・ 8)年	48	22-重文-48	片仮名交じり文で半葉11行に書写される。寛永14・15年にかけて素行16、7才時の述作で現存稿本中では最も時期の早いものの1つである。「丁酉歳旦」の詩の他8首を存し、次いで経書の抜き書き等を収める。
重文	日掇	草稿本 (自筆)	1冊	慶安4 (1651) 年～明暦 2(1656) 年	49	22-重文-49	仮名交じり文で、半葉15～16行にも書写される。その内容は、小幡景憲、小栗仁衛門、富永甚四郎などの合戦談の筆記及び読書抄録等である。奥書はないが、小幡景憲等との交際時期を併せ考えるに素行30～35才迄の述作と思われる。
重文	雑記	草稿本 (自筆)	1冊	万治3 (1660) 年	50	22-重文-50	仮名交じり文で半葉14～15行に書写される。その内容は軍談に関する聞書で、他に読書抄録、日記の一部等を収め、明暦3年36才から万治3年39才に至る雑記である。
重文	掇話	草稿本 (自筆)	3冊	寛文7 (1667) 年	51	22-重文-51	仮名交じり文で、半葉14～15行。その内容は万治3年から寛文7年迄の軍談、兵学についての談話を主とし、他に読書抄録を収め、所々に自身の見解を記述する。「子丑」、「寅卯」、「辰巳年」の3冊からなる。
重文	掇話類	草稿本 (自筆)	1冊	不明	52	22-重文-52	片仮名交じり文で、半葉凡そ15行に書写される。その内容は掇話、言掇録と同様に素行自身の読書抄録、日記の一部を記述するもので、文中には、まま錯簡が認められる。
重文	言掇録	草稿本 (自筆)	2冊	寛文9 (1669) 年	53	22-重文-53	片仮名交じり文で、半葉凡そ13行に書写される。寛文8年及び9年の読書抄録、所感、日記等を収め、要句には出典を注記している。素行47才時の作に係る。
重文	雑録	草稿本 (自筆)	1冊	天和3 (1683) 年以前	54	22-重文-54	片仮名交じり文で半葉凡そ15行。その内容は寛文11年から天和3年迄に至る自身の読書抄録、談話、日記の一部を記述したもので、素行50才から62才までの述作と思われる。
重文	集乱本	草稿本 (自筆)	1冊	天和3 (1683) 年以前	55	22-重文-55	真字で書写され、章数附(貞)の一部、年譜の天和3年2月より7月までの日記、及び軍記、覚書等を収めている。末には「格物致知」と題する朱子抜書を付している。
重文	東海道日記	不明	1冊	承応2 (1653) 年	56	22-重文-56	素行32才時の述作に係る。江戸から赤穂までの道中日記で、首は「江戸城」より始まる。記載内容は、戦場等について詳しく、他に宿名、名所、古蹟等を記した紀行日記である。
重文	山鹿家譜並年譜	中清書本 (自筆)	2冊	貞享2 (1685) 年以前	57	22-重文-57	乾冊は、先祖略伝について系図を掲げ、ついで年譜として素行自身の履歴を年代順に記し、坤冊に及んでいる。乾冊は元和8年8月16日出生より、延宝2年12月(50才)まで、坤冊は延宝3年正月(51才)より没年貞享2年5月まで(9月26日没)を記している。記事多きときは細字二段書として、まま朱筆書入れ、裏書がある。素行行状の根本史料として価値が高い。
重文	積徳堂書籍目録	清書本 (本文他 筆、自筆書 入)	1冊	延宝2 (1674) 年頃	58	22-重文-58	浅草田原町の書斎積徳堂の蔵書目録である。広瀬豊氏は、この目録について本文は磯谷義言の筆で、素行自筆書入れ本とみられ、その成立年代については、目録中最も後年のものは53才の著になる武教余談、翰墨訓蒙であることから、延宝2年頃の作と考えられている。内容は自他筆入り交じっているが、大半は自著を収め、素行の学問を知る上に貴重な資料となっている。
重文	附 山鹿素行像 (絹本着色)		1幅		59	22-重文-59	

山鹿家寄託資料その2（平成20年度預かり分）							
リスト	書名	形態	数量	筆写 （成）	通番 号	請求番号	解説（備考）
	国史短歌訂正付箋		1括		100	22-山鹿-100	
	元表紙類		2包		101	22-山鹿-101	
	原源発機ほか元帙		1括		102	22-山鹿-102	
	本朝事類・百結事類修復時の写真		1袋		103	22-山鹿-103	2シート
	扁額		3点		104	22-山鹿-104	
	軸		1点		105	22-山鹿-105	
	木コマ		4点		106	22-山鹿-106	
	軍扇		2本		107	22-山鹿-107	
	天祥院手製茶杓		1本		108	22-山鹿-108	
	天保十四・十五年大小暦版木		1点		109	22-山鹿-109	

国文学研究資料館特別コレクション 山鹿文庫目録

平成 31 年 4 月 1 日発行

編集

国文学研究資料館共同研究（若手）「山鹿素行関連文献の基礎的研究」

研究代表者 中嶋英介

発行

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

国文学研究資料館

〒190-0014 東京都立川市緑町 10-3